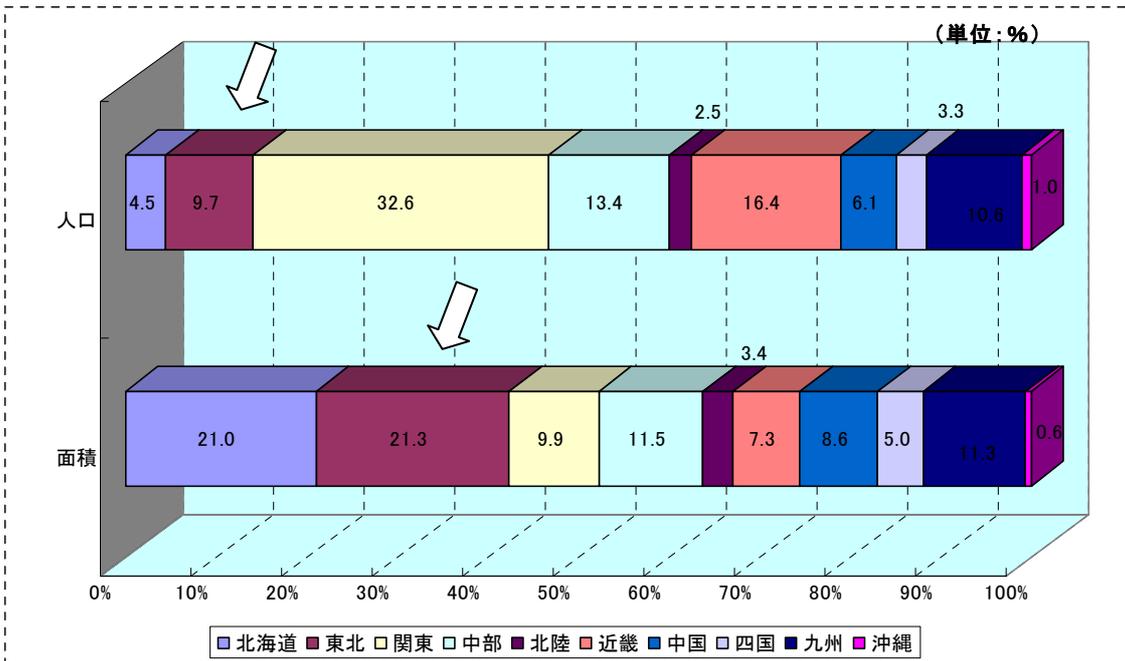


(図表編)

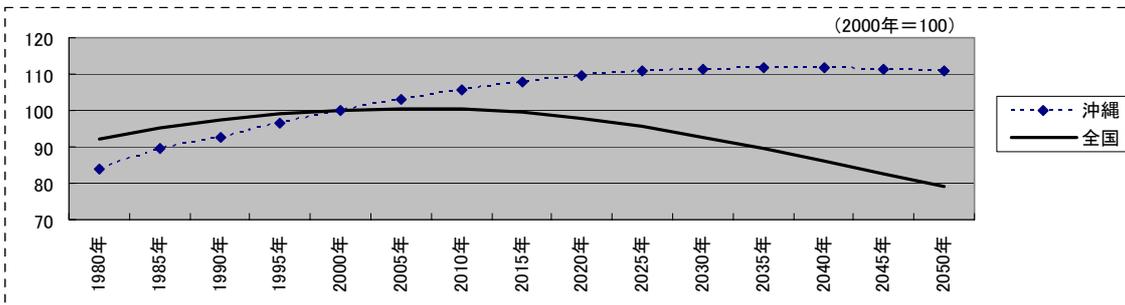
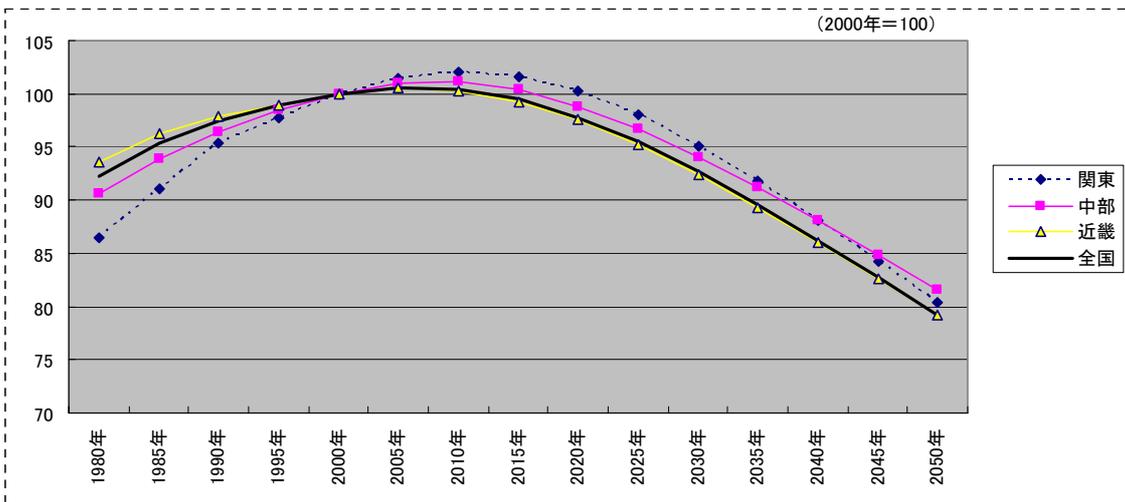
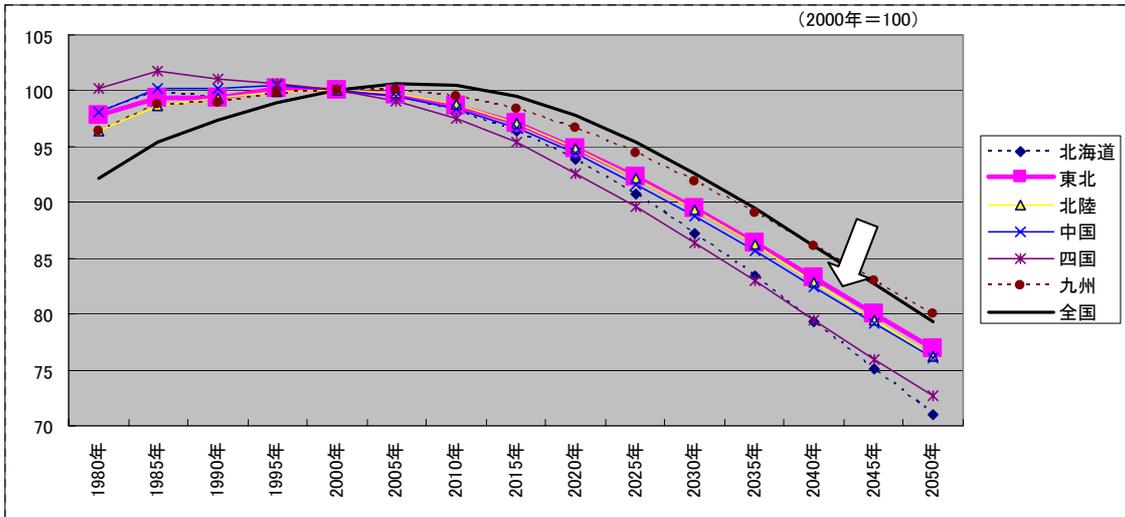
【図表1:面積・人口の全国に占める割合】



(備考)

1. 国勢調査、国土交通省資料より作成
2. 面積は2002年度、人口は2000年の数値。

【図表2:人口の推移】



(備考)

1. 1980～2000年は総務省「国勢調査報告」。
2. 2005年以降は、総務省「国勢調査報告」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(2002年1月推計)」をもとに国土計画局で推計。推計は、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(2002年1月推計)」の中位推計をもとにした。人口移動については、過去の趨勢に沿って移動率が減少していくと仮定した。

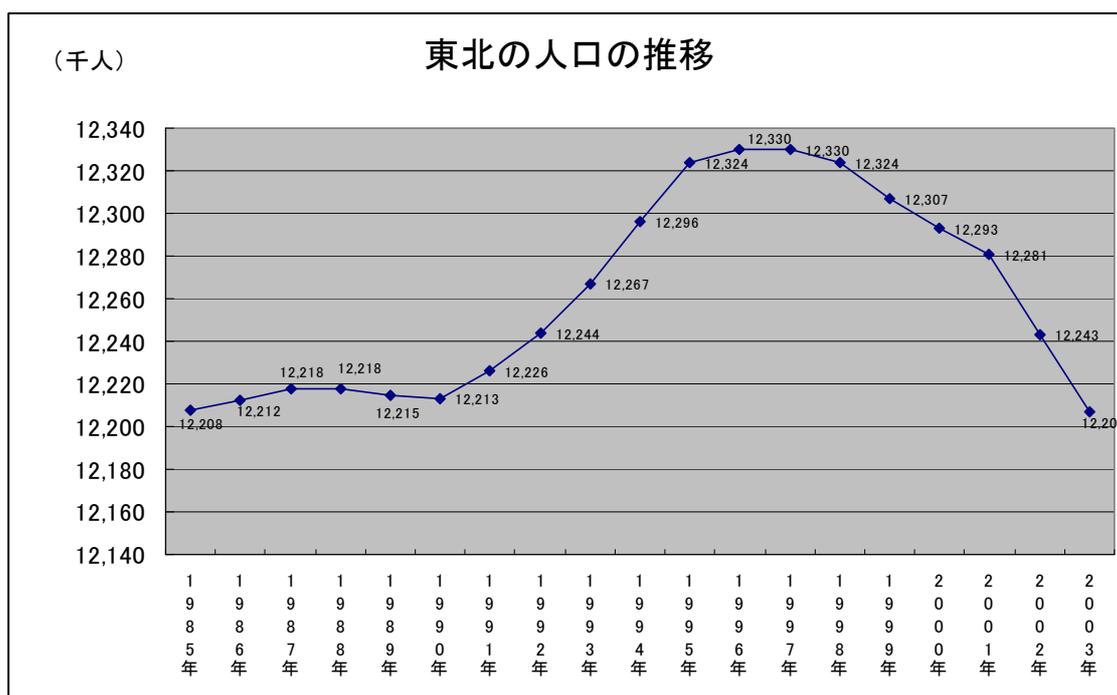
【図表3: 人口の将来予測の地方開発促進計画と現時点の比較】

		1995年		2000年		2005年		2015年	
		総人口 (万人)	65歳以上 人口 (%)						
東北	実績・推計	1,232	17.4	1,229	20.5	1,225	22.7	1,193	27.1
	計画の想定	—	—	—	—	1,238	—	1,220	26
北陸	実績・推計	313	17.2	313	19.9	312	21.8	304	27.8
	計画の想定	—	—	—	—	315	—	308	27
中国	実績・推計	777	17.7	773	20.6	770	22.6	747	28.3
	計画の想定	—	—	779	—	—	—	761	27
四国	実績・推計	418	18.9	415	21.8	412	23.8	396	29.2
	計画の想定	—	—	—	—	—	—	400	28
九州	実績・推計	1,342	17.0	1,345	19.9	1,345	21.9	1,323	26.6
	計画の想定	—	—	—	—	1,351	—	1,336	25

(備考)

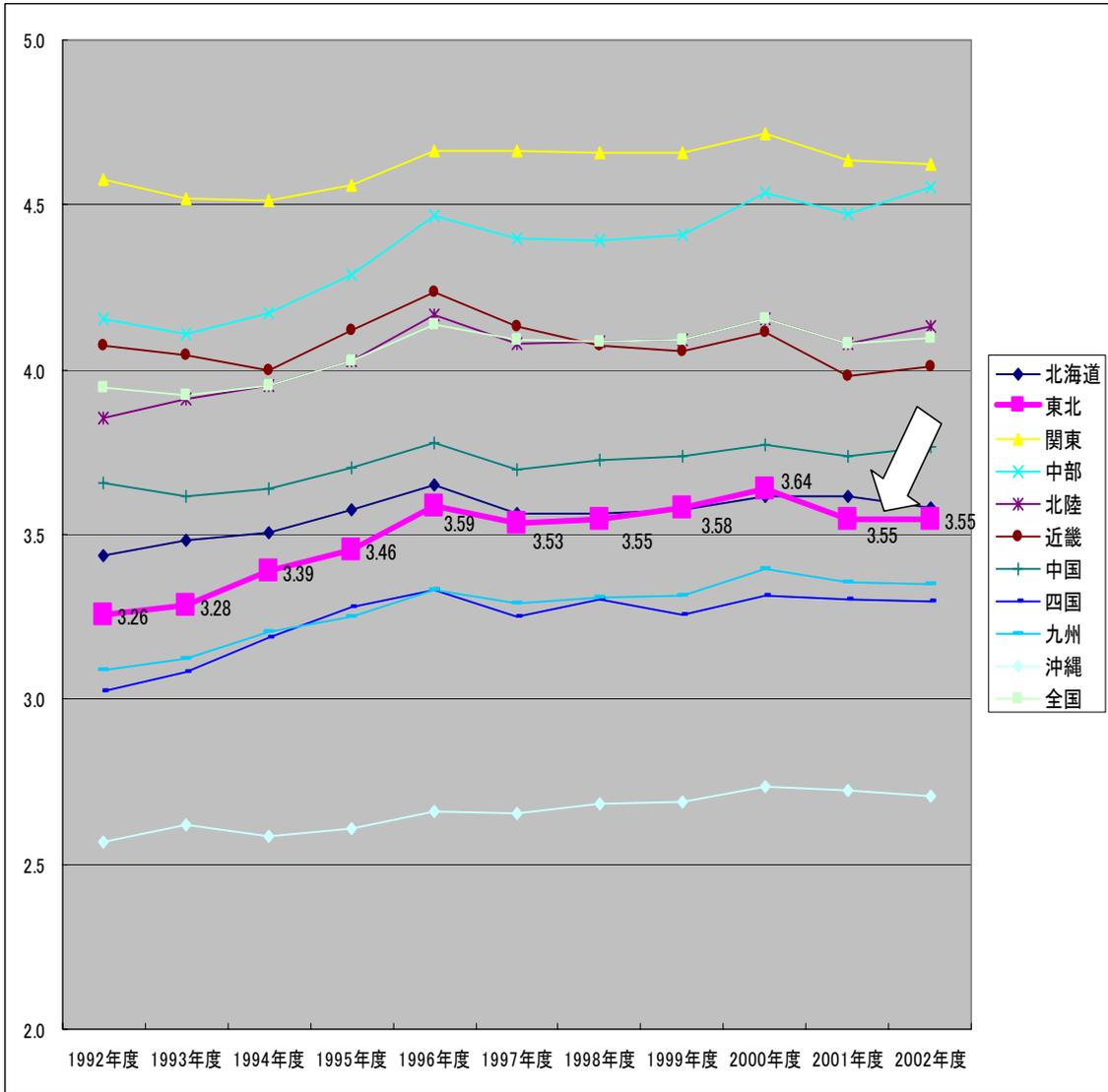
1. 「実績・推計」について、2000年以前は総務省「国勢調査報告」を基にした実績値。2005年以降は国土計画局推計値。推計については、国立社会保証・人口問題研究所「日本の将来推計人口(2002年1月推計)」の中位推計を基にした。人口移動については、過去の趨勢に沿って移動率が減少していくと仮定。
2. 「計画の想定」は地方開発促進計画(1999年3月閣議決定)に記載された予測値。

【図表4: 東北の人口の推移】



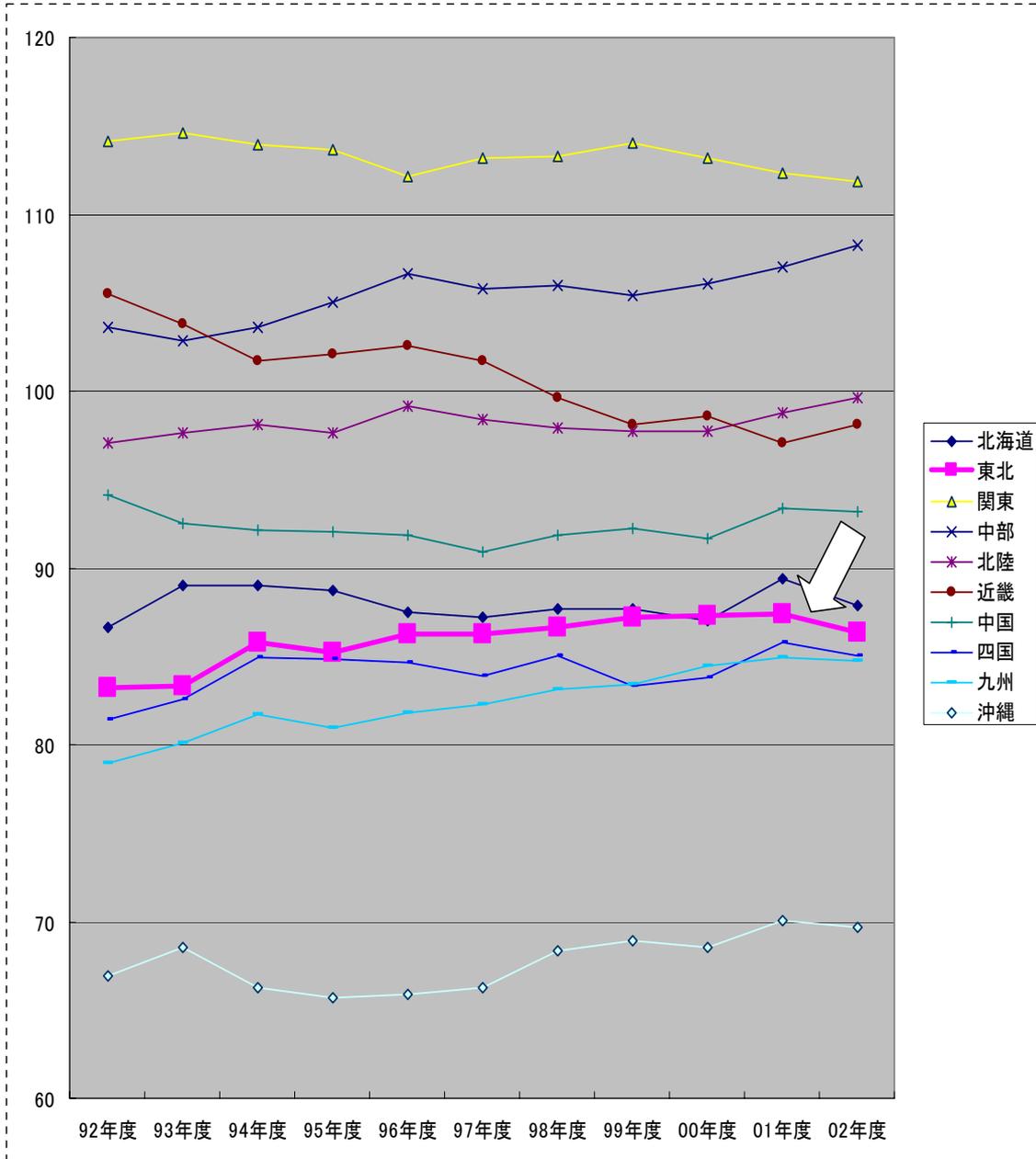
(備考) 総務省「人口推計年報」より

【図表5:一人当たり県内総生産の推移(1995 暦年価格:実質)】



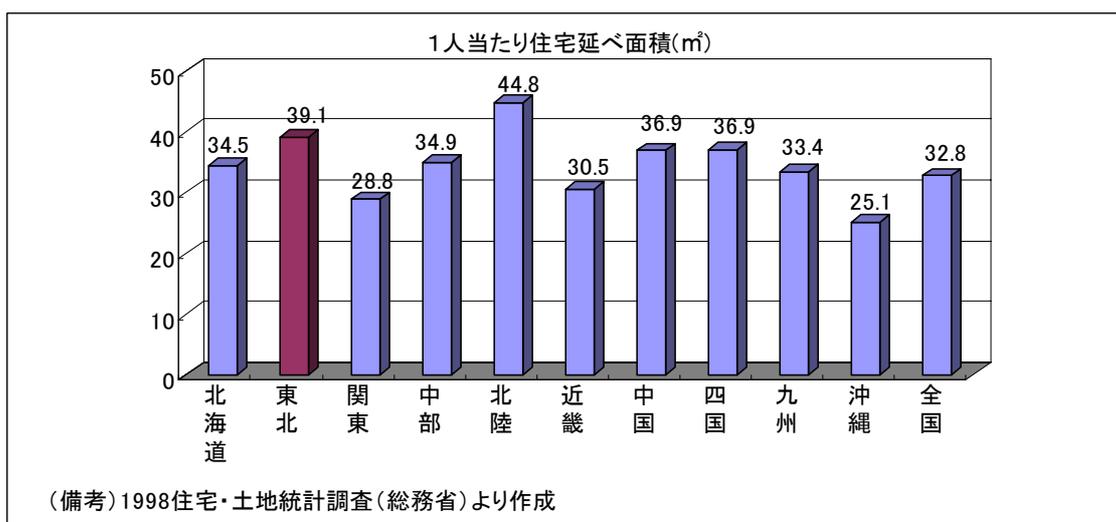
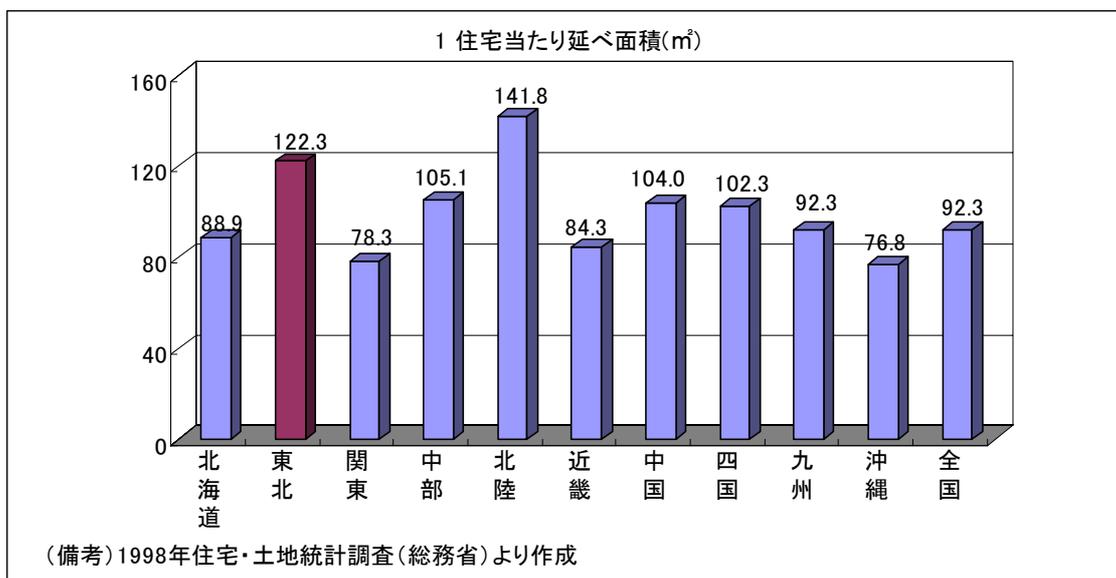
(備考) 内閣府経済社会総合研究所「県民経済計算」より作成。

【図表6:一人当たり県民所得の全国平均に対する比率】

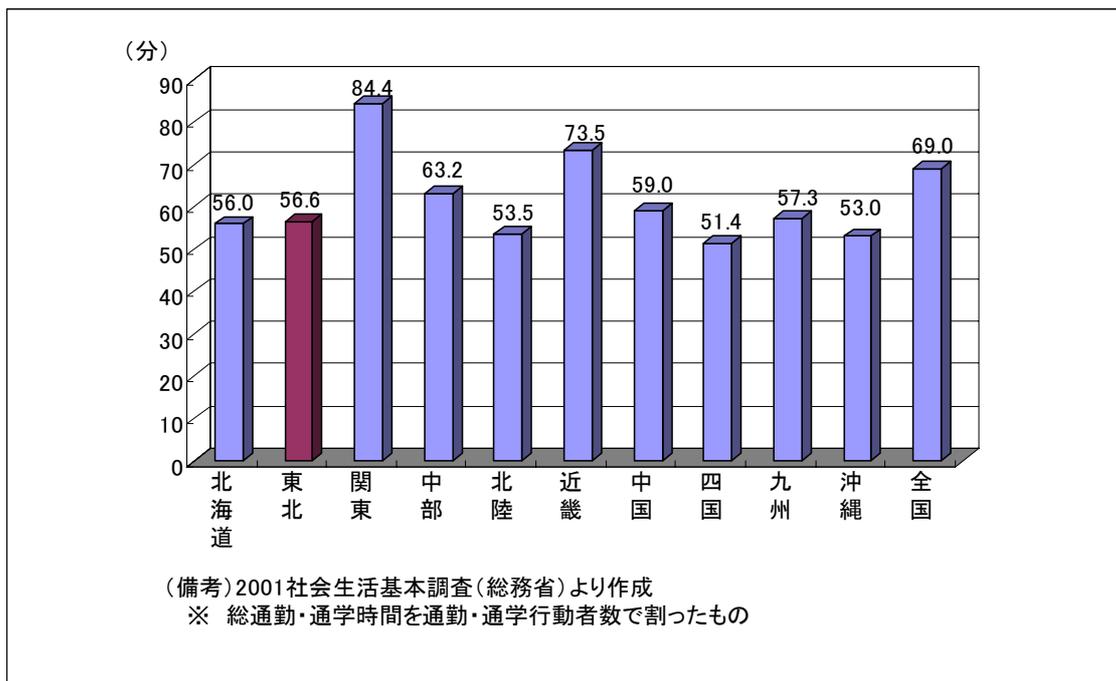


(備考) 内閣府経済社会総合研究所「県民経済計算」より作成  
 \* 全国平均=100

【図表7:1住宅当たり延べ面積(m<sup>2</sup>)、1人当たり住宅延べ面積(m<sup>2</sup>)】



【図表8:通勤・通学時間(1人当たり平均)】



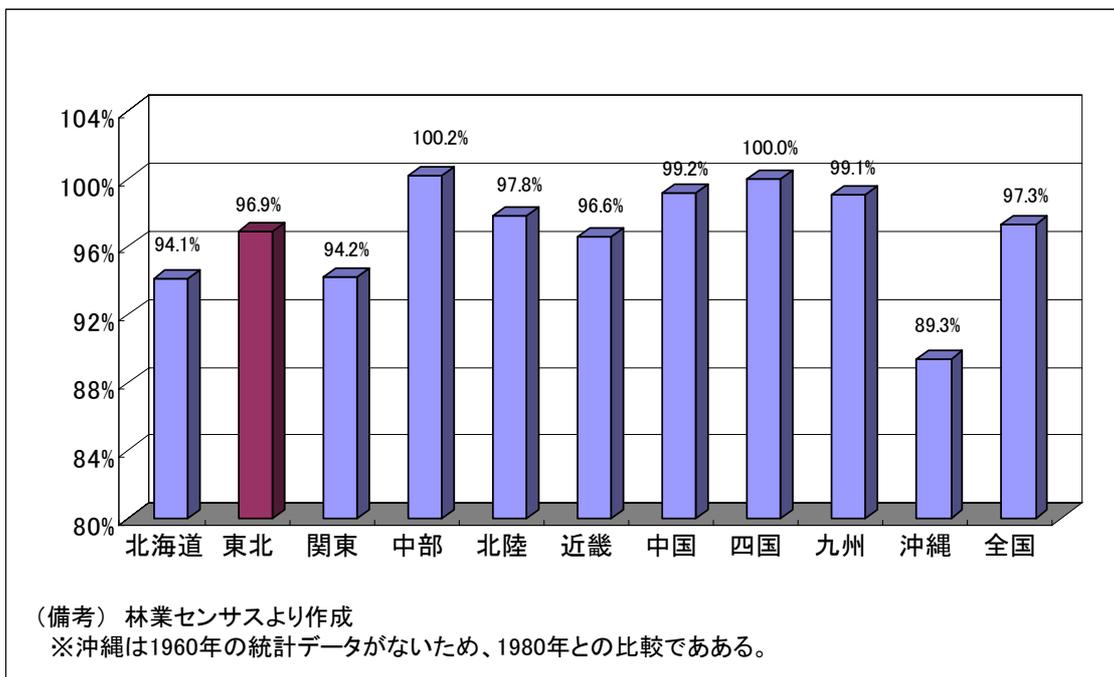
【図表9:行動者率】

	インターネット 行動者数		学習・研究		スポーツ		趣味・娯楽		ボランティア		旅行・行楽	
	割合	順位	割合	順位	割合	順位	割合	順位	割合	順位	割合	順位
全国値	46.4%		36.2%		72.2%		85.9%		28.9%		80.9%	
北海道	41.9%	6	31.9%	7	70.8%	6	86.4%	4	27.8%	7	79.4%	6
東北	36.9%	10	29.3%	10	65.6%	10	81.2%	9	31.6%	4	76.1%	8
関東	52.6%	1	40.8%	1	74.8%	1	88.2%	1	25.5%	10	84.0%	1
中部	45.5%	3	34.9%	3	72.9%	4	86.9%	2	31.5%	5	82.7%	2
北陸	44.6%	4	34.2%	5	67.8%	9	83.9%	6	35.2%	1	80.8%	4
近畿	49.2%	2	37.6%	2	73.3%	3	86.8%	3	26.6%	8	81.6%	3
中国	42.9%	5	34.4%	4	71.2%	5	85.0%	5	33.5%	2	79.5%	5
四国	40.5%	7	31.4%	8	68.1%	8	81.1%	10	29.3%	6	73.8%	9
九州	39.1%	8	32.9%	6	70.5%	7	83.4%	7	33.4%	3	77.1%	7
沖縄	37.3%	9	30.8%	9	73.7%	2	81.6%	8	26.0%	9	60.3%	10

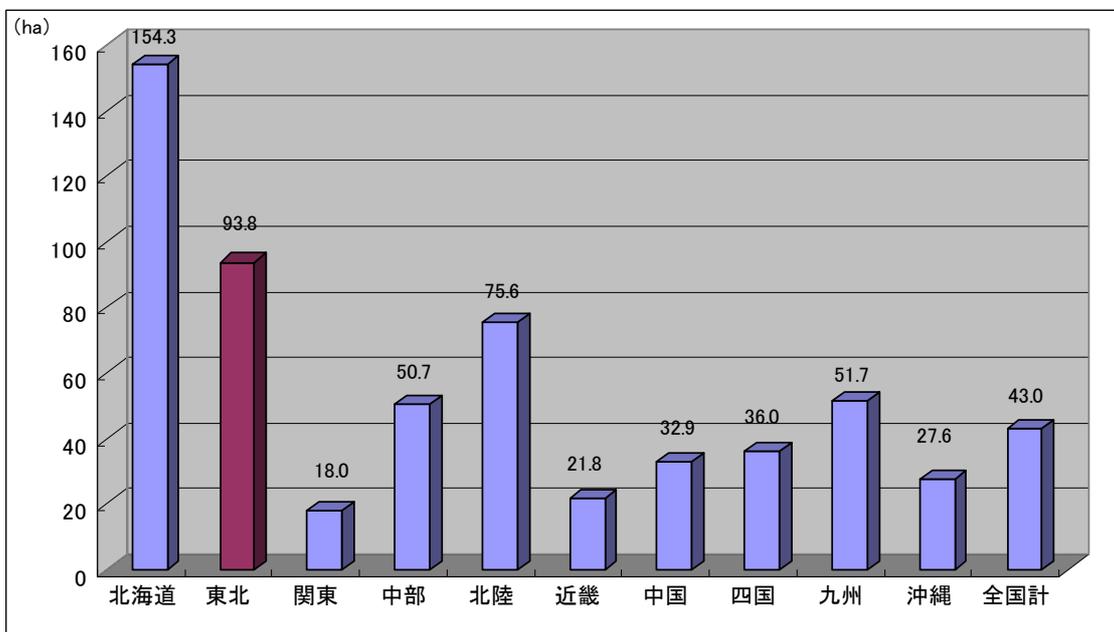
(備考) 2001年社会生活基本調査(総務省)より作成

※ 1年間(2000年10月20日~2001年10月19日)における生活行動において、それぞれ表頭の種類別に活動を行ったか否かを聞いたうち、「行った」と回答した者の割合

【図表10:2000年林野面積増減(1960年比)】



【図表11:自然公園・自然環境保全地域面積(人口1000人当たり)】



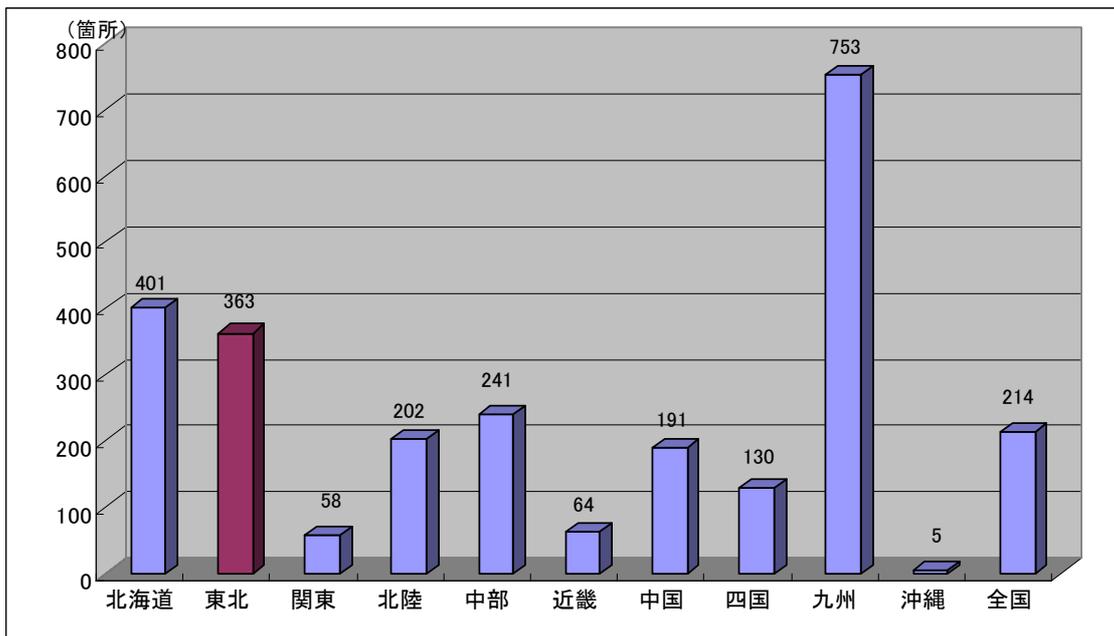
(備考)

出典:環境省自然環境局ホームページより作成(2005年3月31日現在)

※自然公園:国立公園・国定公園・都道府県立自然公園の総称

※自然環境保全地域面積:自然公園以外で、環境省・都道府県の指定を受けた地域の面積

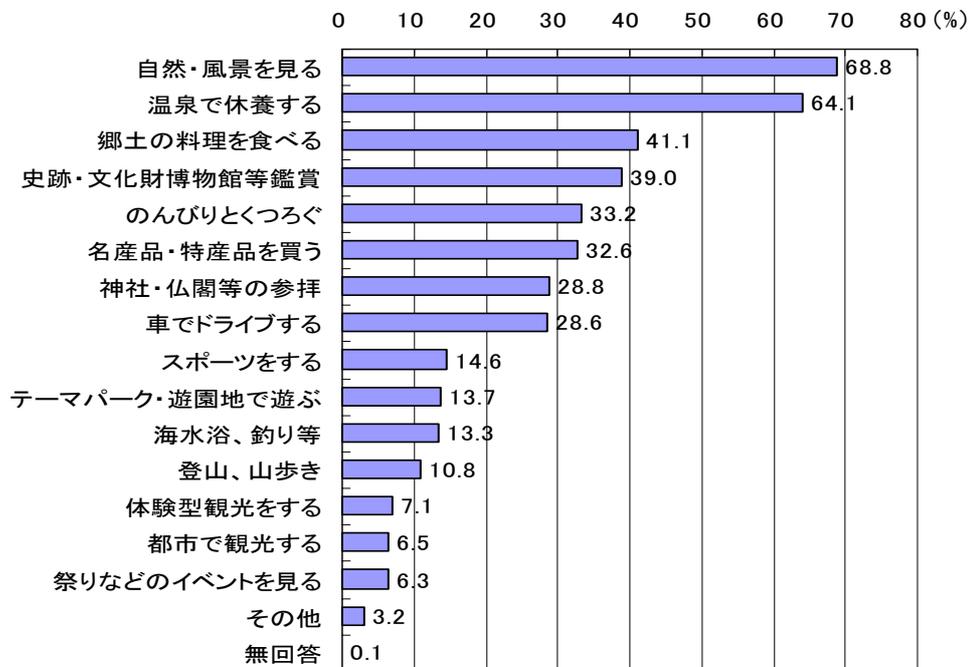
【図表12:ブロック別温泉源泉数(人口100万人当たり)】



(備考)

都道府県別温泉利用状況(環境省自然環境局自然環境整備課)より作成  
 ※2004年3月現在

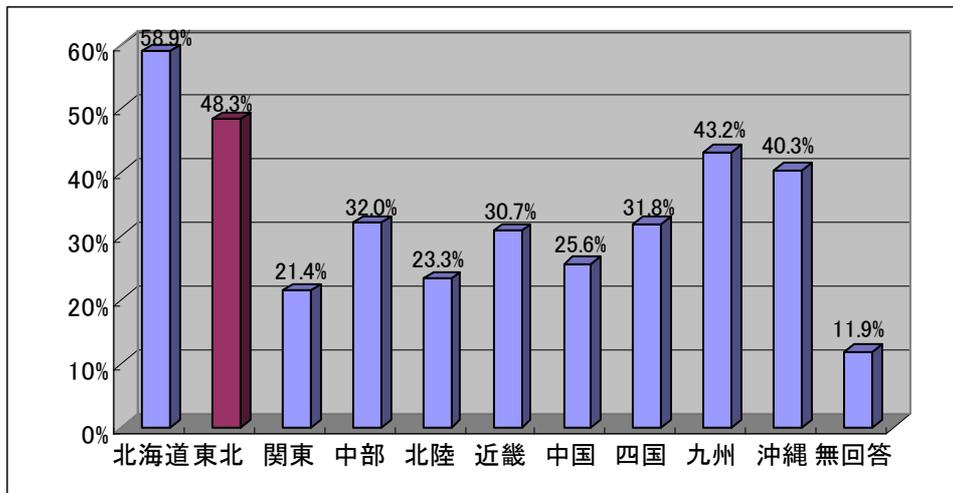
【図表13:国内旅行での主な行動】



(備考)

2004年度 交流人口拡大による地域活力向上のための施策モデル(ボランティアホリデー)構築に関する調査より

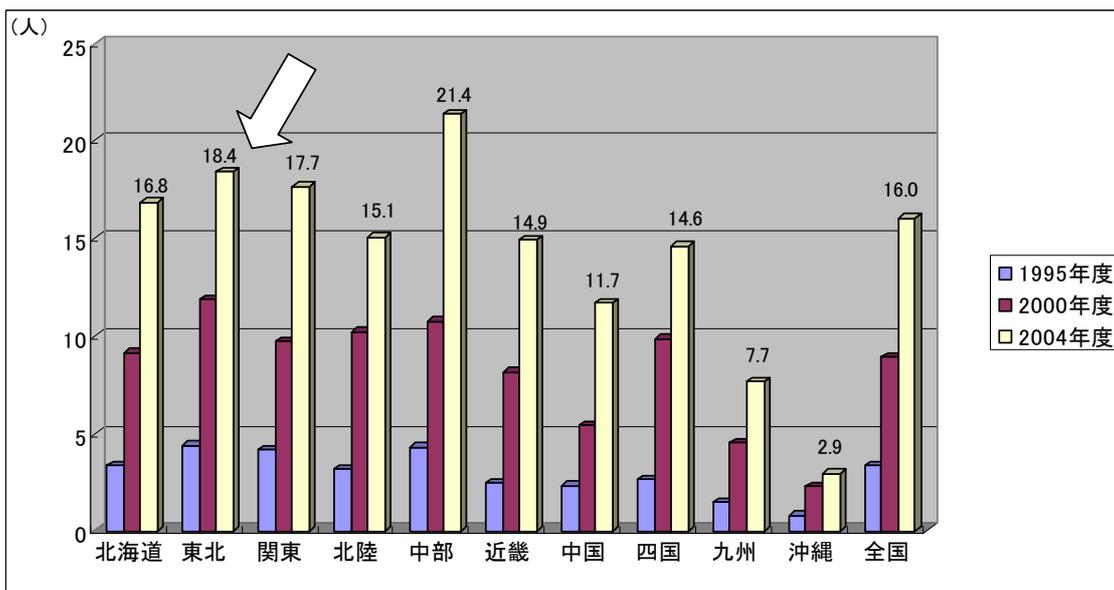
【図表14: ボランティアホリデーで滞在したい地域】



(備考)

2004年度国土交通省「交流人口拡大による地域活力向上のための施策モデル構築に関する調査」アンケート結果より国土交通省国土計画局地方計画課作成

【図表15: ブロック別森林インストラクター登録者数(100万人当たり)】

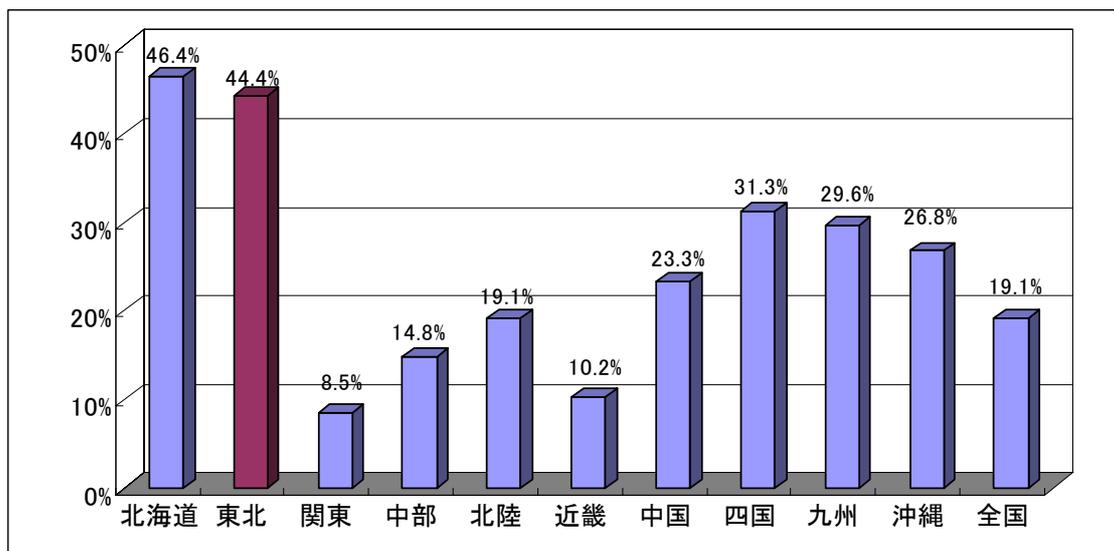


(備考)

森林インストラクター登録者数の推移(森林レクリエーション協会)より作成

※森林インストラクター: 森林を利用する一般の者に対して森林や林業に関する適切な知識を与え、森林の案内や森林内での野外活動の指導を行う者。

【図表16:各地方人口に対する中心都市一時間圏外人口の割合】

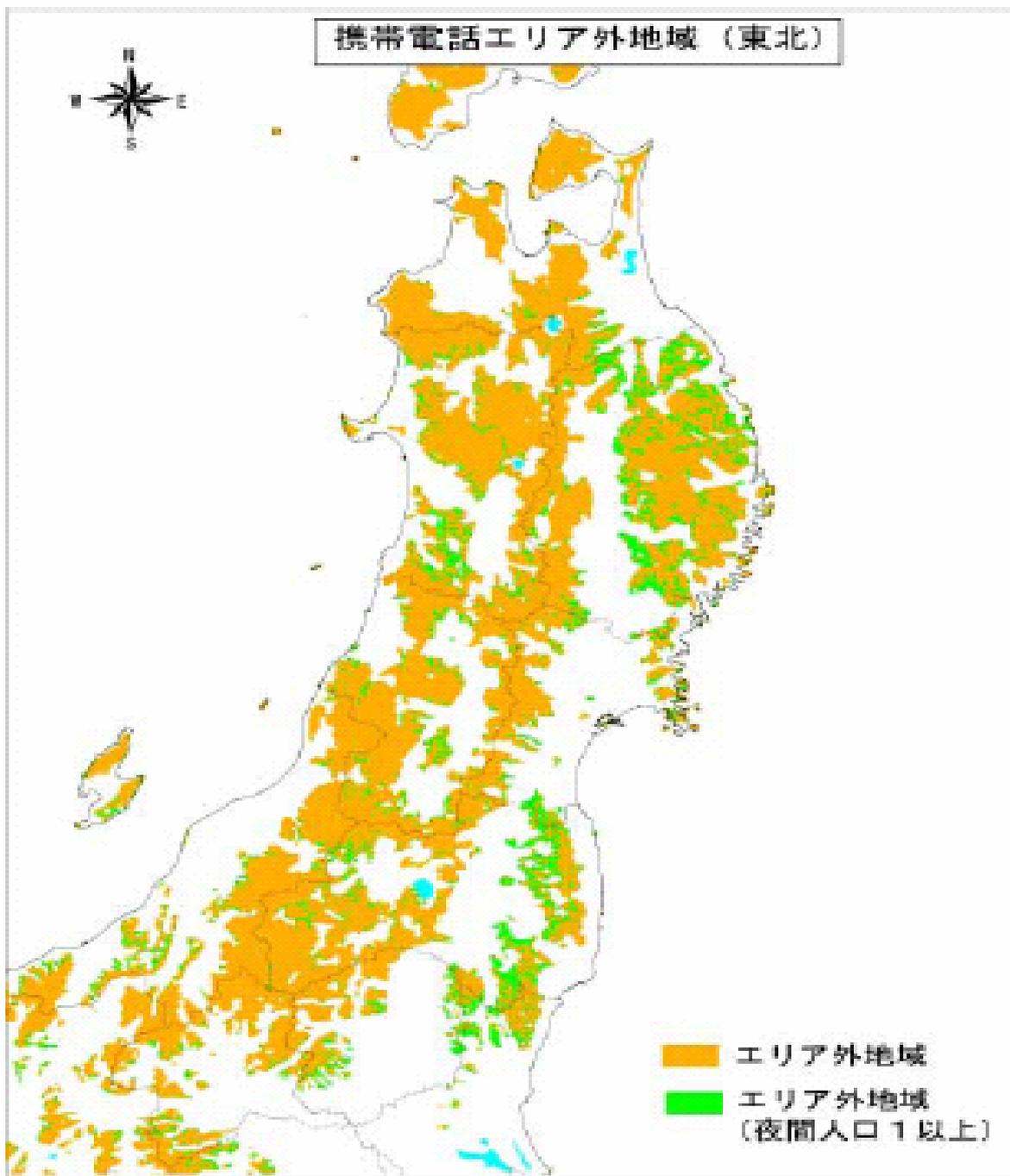


(備考) 国土交通省総合交通分析システム(NITAS)をもとに国土交通省国土計画局資料より作成  
(人口については 2000 年現在)

※ここでいう中心的都市とは、中枢・中核都市(県庁所在又は人口 30 万人以上であって昼夜間人口比1以上の市)及び人口 20 万人以上の市とした。

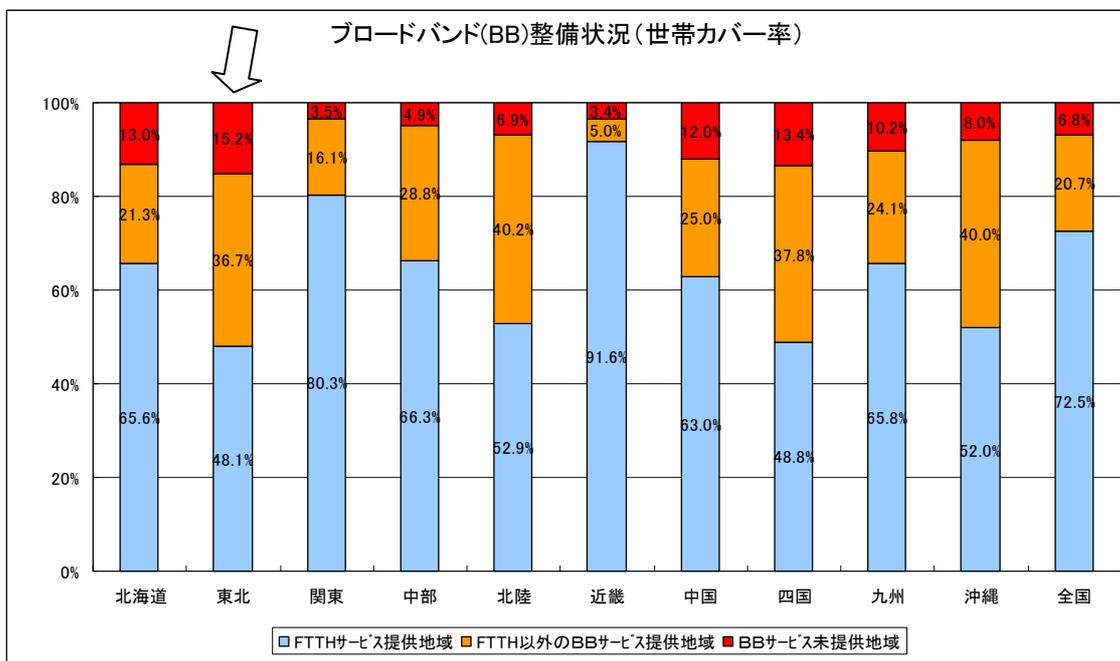
※圏域の設定にあたっては、2002 年3月現在の交通ネットワークで鉄道(新幹線と特急を除く。)と道路(高速道路を除く。)の利用を前提とし、各市町村間の到達時間を市町村単位に設定した。各市町村の起点終点はそれぞれ市町村役場である。

【図表17:携帯電話エリア外地域(東北)】



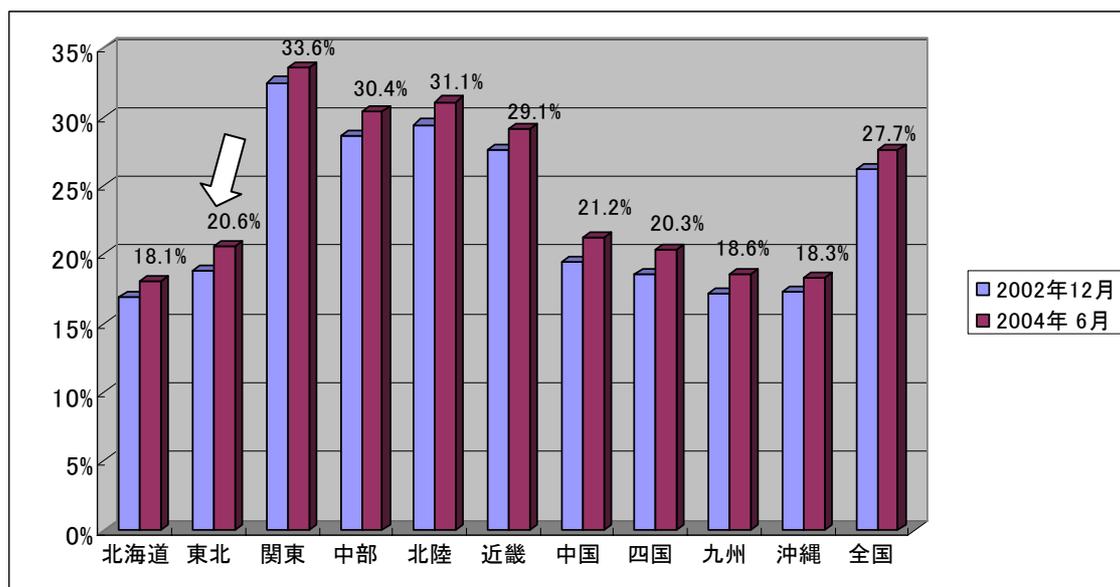
(備考)  
「携帯電話サービスにおけるエリア整備のあり方について」  
(携帯電話サービスにおけるエリア整備のあり方に関する調査研究会より)

【図表18:ブロードバンド(BB)整備状況(世帯カバー率)】



(備考) : 全国均衡のあるブロードバンド基盤の整備に関する研究会(総務省) 最終報告「次世代ブロードバンド構想2010」(案)  
 注1 グラフ内の数字は当該都道府県世帯数に占める割合  
 注2 「FTTH サービス提供地域」とは光ファイバが提供されている地域の世帯、「FTTH 以外の BB サービス提供地域」とは FTTH サービスは未提供だが ADSL、ケーブルインターネット等の何らかの BB サービスが提供されている地域の世帯  
 注3 データは 2005 年3月末現在。事業者情報、国勢調査データ等から、町丁目ベースでの加入世帯数を積算。  
 なお、ADSLについては、サービス提供地域内であっても収容局から4kmを超える世帯について信号の減衰が大きく実用に適さないことから、「未提供」に含めてある。

【図表19:ブロードバンド世帯普及率(DSL+ケーブルテレビ)】



(備考)  
 各総合通信局ホームページより作成  
 ブロードバンド=DSL+ケーブルテレビによるインターネット加入数  
 人口は、2002年12月は2002年3月31日現在の、2004年6月は2004年3月31日現在のいずれも住民基本台帳人口を使用

【図表20:東北の旅客純流動の動向】

東北の旅客純流動の動向（2000年の対1990年比伸び率）

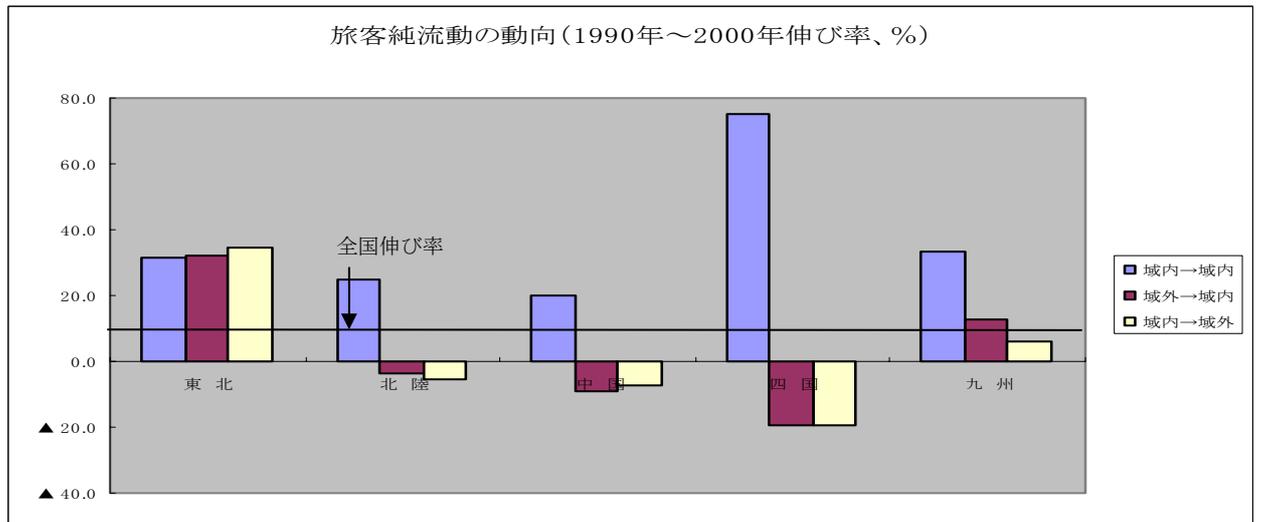
発	着	東北計							東北外計								全国計			
		青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	新潟	北海道	茨城	栃木	群馬	東京	東京圏	富山	長野		その他		
東北計		31.7	14.5	20.8	30.6	52.2	59.2	26.3	27.5	34.3	10.2	35.9	39.4	▲5.7	13.7	27.5	3.6	115.5	39.5	32.8
青森		15.7	-	19.7	▲17.7	43.4	103.0	▲53.0	▲4.1	▲6.5	▲28.4	▲60.9	▲69.8	▲5.0	▲17.4	▲15.7	75.0	587.0	74.2	9.0
岩手		21.7	18.7	-	25.7	21.0	49.2	▲11.9	3.4	25.3	▲38.6	67.1	▲17.4	▲54.9	28.9	24.8	450.0	514.3	49.2	22.4
宮城		32.5	▲20.0	24.9	-	38.0	64.7	32.1	▲11.7	34.2	37.0	69.0	80.7	2.1	11.4	21.2	70.0	317.9	27.8	32.9
秋田		48.4	43.7	18.2	31.0	-	151.1	46.7	▲7.6	35.9	126.5	96.2	43.9	116.7	▲19.4	▲6.0	▲16.7	507.3	75.7	45.5
山形		58.5	104.5	53.3	62.0	156.0	-	6.1	17.2	83.6	98.3	64.4	22.8	▲10.8	74.5	108.3	▲4.2	259.3	39.8	64.2
福島		23.0	▲50.2	▲23.8	28.0	57.6	5.0	-	62.2	51.7	123.7	33.7	52.9	0.7	30.9	46.0	▲47.1	750.0	63.9	41.2
新潟		26.6	▲24.0	7.1	▲23.8	10.5	16.9	63.0	-	18.4	92.7	60.6	▲12.7	▲5.8	1.2	18.9	2.8	39.6	13.5	19.6
東北外計		32.4	15.1	14.0	26.8	45.9	69.1	47.6	18.1											
北海道		46.8	61.6	▲32.5	29.8	108.8	95.2	72.3	143.2											
茨城		36.6	▲26.1	56.6	62.9	109.6	63.4	33.5	67.3											
栃木		39.4	▲59.6	▲23.8	72.1	46.3	19.1	53.3	▲15.1											
群馬		▲19.5	▲40.9	▲9.5	▲4.2	131.3	▲46.2	▲2.8	▲22.9											
東京		9.1	▲19.7	17.3	1.3	▲19.0	67.1	23.8	3.7											
東京圏		23.6	▲14.3	15.1	10.6	▲1.2	112.8	39.0	20.9											
富山		1.0	75.0	320.0	110.5	▲50.0	4.2	▲65.4	0.8											
長野		115.4	668.2	566.7	311.9	507.3	272.3	757.9	39.8											
その他		35.8	98.9	11.2	30.4	105.5	4.8	54.1	20.4											
全国計		32.0	14.7	19.5	29.5	50.8	61.6	39.9	19.5											

※全国計：15.3%  
※網掛け部分は全国平均以上

東北の旅客純流動の動向（2000年）

発	着	東北計							東北外計								全国計			
		青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	新潟	北海道	茨城	栃木	群馬	東京	東京圏	富山	長野		その他		
東北計		72.6	7.3	13.6	20.7	8.5	10.8	9.2	2.6	52.8	1.6	6.3	5.1	2.0	12.2	23.4	0.8	5.7	7.9	125.4
青森		7.4	-	4.1	1.0	2.0	0.1	0.1	0.0	2.6	0.5	0.0	0.1	0.0	0.7	1.1	0.0	0.2	0.7	10.0
岩手		13.6	4.1	-	6.4	2.5	0.3	0.3	0.1	3.3	0.1	0.1	0.1	0.0	1.2	2.0	0.0	0.2	0.7	16.9
宮城		20.9	1.0	6.4	-	1.4	5.7	6.1	0.2	7.9	0.3	0.4	0.6	0.1	2.5	4.3	0.0	0.5	1.6	28.8
秋田		8.5	2.0	2.5	1.5	-	2.3	0.2	0.1	2.3	0.2	0.1	0.1	0.0	0.6	1.0	0.0	0.2	0.7	10.8
山形		10.7	0.1	0.3	5.6	2.3	-	1.3	1.1	3.7	0.1	0.1	0.2	0.1	1.0	2.0	0.0	0.4	0.7	14.4
福島		9.0	0.1	0.3	6.0	0.2	1.3	-	1.1	19.2	0.2	5.3	3.8	0.3	3.2	6.8	0.0	1.2	1.7	28.2
新潟		2.6	0.0	0.1	0.2	0.1	1.1	1.1	-	13.8	0.2	0.3	0.2	1.5	3.1	6.0	0.7	3.0	1.9	16.3
東北外計		53.0	2.9	3.2	7.8	2.3	3.6	19.2	14.0											
北海道		1.8	0.6	0.2	0.4	0.2	0.1	0.1	0.2											
茨城		6.4	0.1	0.1	0.4	0.1	0.2	5.3	0.3											
栃木		5.1	0.1	0.1	0.6	0.1	0.2	3.8	0.2											
群馬		1.7	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.3	1.2											
東京		12.3	0.7	1.2	2.4	0.5	1.0	3.2	3.3											
東京圏		23.5	1.2	2.0	4.2	1.0	2.0	6.8	6.4											
富山		0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7											
長野		5.7	0.2	0.2	0.5	0.2	0.4	1.1	3.1											
その他		8.1	0.7	0.6	1.7	0.7	0.7	1.7	2.0											
全国計		125.6	10.2	16.8	28.5	10.8	14.4	28.3	16.6											

※網掛け部分は百万人以上



（備考）  
「全国旅客流動調査」（国土交通省）を基に、国土交通省地方計画課作成。

【図表21:東北の貨物純流動の動向】

東北の貨物純流動の動向 (2000年の対1990年比伸び率)

単位: %

発	着	東北計							東北外計								全国計			
		青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	新潟	北海道	茨城	栃木	群馬	東京	東京圏	富山	長野		その他		
東北計		▲19.9	▲11.0	▲21.8	8.5	▲22.4	▲26.3	▲47.3	119.9	18.6	24.1	17.1	4.9	5.4	15.4	19.6	8.8	4.4	22.5	2.5
	青森	▲50.2	-	▲55.3	▲24.3	▲46.3	▲85.8	▲34.0	188.1	12.8	▲18.5	221.8	350.8	96.7	▲3.8	▲1.0	144.9	169.1	8.7	▲21.4
	岩手	30.8	24.8	-	14.9	23.2	▲35.7	247.0	708.6	130.0	252.6	326.3	239.3	335.8	43.2	70.3	1009.5	122.5	245.9	76.1
	宮城	▲31.8	▲17.7	▲38.1	-	▲19.1	▲27.3	▲51.0	101.0	26.9	52.0	▲12.2	▲8.3	94.7	108.6	51.8	▲60.3	81.2	▲7.1	▲18.6
	秋田	▲37.5	▲47.7	▲13.8	▲43.2	-	▲20.3	▲67.9	165.7	47.9	61.3	229.3	▲16.6	112.2	157.5	41.2	▲84.1	226.2	154.6	14.0
	山形	41.9	50.4	44.1	76.7	28.3	-	▲29.8	145.3	96.6	108.6	301.2	102.7	78.9	51.4	100.6	52.5	384.1	69.9	79.8
	福島	56.6	▲33.9	232.2	28.6	▲35.9	81.6	-	37.2	17.2	5.6	▲16.3	▲22.0	5.9	22.0	4.6	109.3	11.5	76.9	24.6
	新潟	▲40.6	▲2.3	▲6.7	▲42.6	▲38.3	▲40.2	▲56.6	-	▲13.6	12.6	27.7	▲17.1	▲36.0	▲38.0	▲15.9	20.8	▲31.7	▲11.1	▲18.2
東北外計		19.7	57.4	25.2	26.3	20.9	35.8	16.1	▲1.1											
	北海道	59.9	88.9	82.0	57.4	17.5	192.4	79.4	2.8											
	茨城	28.0	329.6	203.2	▲3.0	102.4	▲42.1	▲5.6	52.5											
	栃木	241.8	774.8	520.4	223.2	220.0	288.9	121.2	170.1											
	群馬	36.4	159.0	81.4	55.4	214.1	24.9	34.4	▲20.6											
	東京	27.9	76.8	11.9	30.1	44.0	40.6	30.6	5.5											
	東京圏	20.3	68.5	20.0	21.2	3.9	44.5	20.4	3.7											
	富山	2.4	18.6	▲22.0	85.7	31.8	6.3	214.1	▲40.2											
	長野	14.8	65.8	75.1	▲10.4	82.2	34.8	6.2	▲3.3											
	その他	2.1	▲1.7	▲3.5	21.2	10.6	13.6	▲4.4	▲9.6											
全国計		7.0	28.6	2.5	22.6	1.8	6.4	▲6.6	5.4											

※全国計: 14.6%  
※網掛け部分は全国平均以上

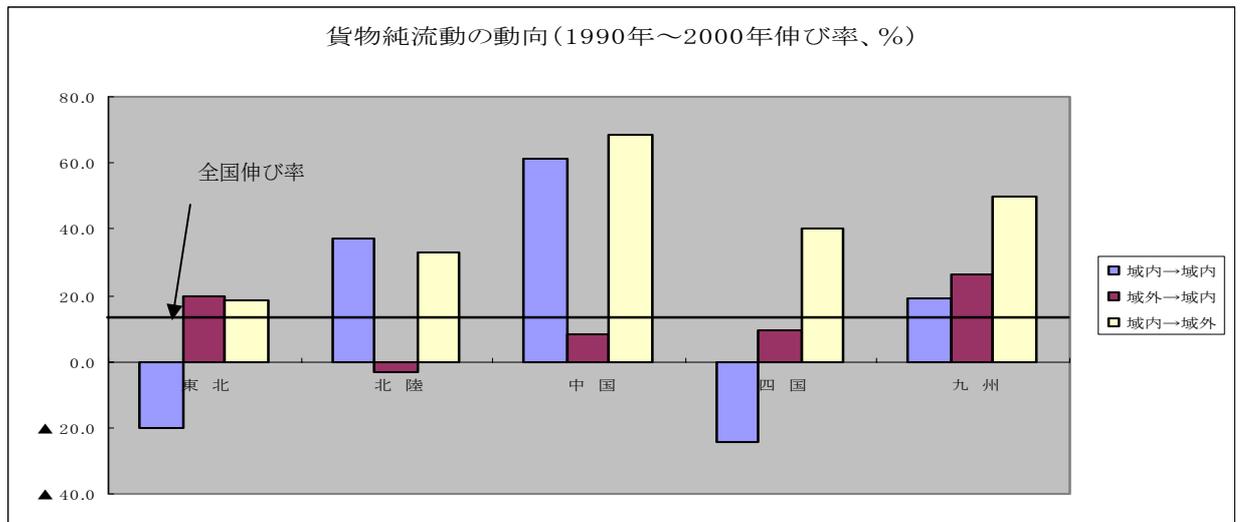
東北の貨物純流動の動向 (2000年)

単位: 千件

発	着	東北計							東北外計								全国計			
		青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	新潟	北海道	茨城	栃木	群馬	東京	東京圏	富山	長野		その他		
東北計		182.8	23.0	32.8	25.6	26.2	31.2	28.2	15.9	374.9	12.4	19.9	14.6	9.9	82.8	169.4	5.5	15.7	127.4	557.7
	青森	10.3	-	2.7	1.1	4.3	0.5	0.7	1.0	19.7	2.1	0.8	0.8	0.6	3.9	8.3	0.1	1.2	5.8	30.1
	岩手	20.1	4.6	-	8.7	2.1	1.1	2.0	1.7	29.7	1.0	0.9	1.6	0.8	8.4	14.8	0.6	0.8	9.1	49.9
	宮城	86.0	13.3	18.0	-	13.2	18.5	18.0	5.0	46.8	1.6	2.1	1.3	1.3	15.1	28.4	0.2	1.3	10.7	132.8
	秋田	4.7	1.0	0.9	1.0	-	0.6	0.6	0.6	17.0	0.3	0.7	0.4	0.2	6.9	11.0	0.2	0.5	3.7	21.7
	山形	20.2	1.5	2.1	5.5	3.4	-	2.9	5.0	63.3	1.7	3.1	2.3	1.4	13.1	30.9	0.9	2.2	20.7	83.5
	福島	24.6	0.7	7.1	6.8	1.2	6.1	-	2.6	80.4	1.1	8.5	4.3	2.0	17.5	32.9	0.5	2.2	29.0	105.0
	新潟	16.8	1.8	2.1	2.5	2.0	4.3	4.0	-	117.8	4.6	3.8	4.0	3.5	17.9	43.1	3.0	7.5	48.4	134.6
東北外計		580.2	55.8	55.9	114.4	51.9	63.9	111.7	126.7											
	北海道	10.2	2.0	1.0	3.1	0.9	0.9	1.1	1.1											
	茨城	17.2	2.2	1.9	2.7	1.0	1.0	4.5	3.8											
	栃木	44.7	6.9	5.5	7.2	6.5	4.5	9.5	4.5											
	群馬	9.8	0.7	1.1	2.3	1.0	0.9	1.9	1.9											
	東京	181.6	17.8	16.1	34.2	18.4	20.6	37.2	37.4											
	東京圏	277.3	25.9	26.2	51.1	25.3	34.0	56.5	58.4											
	富山	8.1	0.7	0.4	1.4	0.4	0.5	2.0	2.8											
	長野	18.7	2.0	1.8	2.6	1.4	1.9	3.4	5.5											
	その他	194.2	15.4	17.8	44.1	15.4	20.1	32.7	48.7											
全国計		763.0	78.8	88.7	140.0	78.0	95.0	139.8	142.6											

※網掛け部分は3千件以上

貨物純流動の動向(1990年～2000年伸び率、%)



(備考)  
全国貨物流動調査(国土交通省)を基に、国土交通省地方計画課作成。

【図表22:東北の人口移動の動向】

東北の人口移動の動向 (2004年の対1999年伸び率)

単位: %

発	着	東北計							東北外計										全国計		
		青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	新潟	北海道	茨城	栃木	群馬	東京	東京圏	富山	長野	その他				
東北計		▲9.3	▲15.0	▲9.1	▲9.1	▲10.7	▲6.3	▲6.9	▲8.8	▲1.4	▲9.9	▲6.8	9.0	▲1.3	▲1.6	▲2.8	▲4.3	▲7.7	6.7	▲4.1	
	青森	▲12.5	-	▲9.6	▲12.5	▲11.5	▲27.0	▲14.8	▲3.3	1.3	▲6.2	▲17.3	18.2	▲8.3	▲2.6	▲1.3	36.0	42.1	16.2	▲3.5	
	岩手	▲7.9	▲14.9	-	▲7.9	▲6.9	▲5.1	4.5	8.0	▲1.4	▲12.3	▲12.5	17.4	0.3	▲3.8	▲4.1	▲14.0	19.0	14.6	▲4.3	
	宮城	▲10.2	▲16.5	▲10.3	-	▲11.2	▲3.2	▲9.9	▲14.4	1.1	▲10.6	1.8	13.6	▲3.3	3.5	0.6	23.6	▲5.7	5.1	▲3.3	
	秋田	▲10.6	▲11.6	▲3.7	▲11.8	-	▲5.0	▲14.5	▲22.8	▲3.7	▲12.5	▲16.4	5.2	▲1.8	▲3.7	▲5.0	▲29.5	▲17.5	11.0	▲6.6	
	山形	▲4.8	▲11.7	▲5.0	▲3.8	▲7.1	-	▲0.7	▲9.7	▲0.8	▲10.0	2.6	32.1	3.3	▲2.7	▲2.9	▲11.8	▲12.3	6.0	▲2.5	
	福島	▲8.1	▲12.8	▲12.1	▲9.6	▲14.2	2.7	-	0.2	0.5	▲4.7	▲2.1	8.6	2.2	▲0.0	▲1.9	9.6	5.6	9.5	▲2.0	
	新潟	▲11.7	▲28.8	▲2.9	▲12.3	▲18.5	▲20.3	7.1	-	▲6.9	▲16.7	▲18.8	▲16.4	▲1.2	▲5.2	▲6.7	▲11.1	▲16.7	▲1.5	▲7.3	
東北外計		▲13.6	▲20.7	▲21.0	▲8.9	▲15.9	▲13.1	▲13.1	▲10.3												
	北海道	▲12.5	▲21.2	▲16.4	▲2.0	▲15.1	▲17.8	▲10.9	▲8.3												
	茨城	▲13.7	▲20.0	▲26.5	▲14.2	▲22.0	▲17.7	▲9.1	▲3.2												
	栃木	▲10.3	▲5.6	▲20.3	▲1.7	▲32.4	▲22.0	▲10.1	▲6.5												
	群馬	▲13.3	▲6.9	▲20.1	▲21.1	6.0	▲17.9	▲14.1	▲11.1												
	東京	▲14.9	▲24.0	▲19.2	▲11.7	▲12.7	▲13.6	▲14.6	▲11.6												
	東京圏	▲16.9	▲24.8	▲25.9	▲11.9	▲18.8	▲15.4	▲15.9	▲12.7												
	富山	▲10.7	▲19.4	▲1.8	▲25.7	10.0	▲12.8	▲2.7	▲18.0												
	長野	▲9.2	▲18.6	▲16.1	▲7.6	▲25.2	▲10.1	▲22.1	▲4.9												
	その他	▲5.3	▲10.2	▲3.3	▲4.5	▲4.7	0.4	▲5.0	▲6.3												
全国計		▲12.1	▲18.8	▲15.6	▲9.0	▲13.7	▲10.1	▲11.2	▲10.1												

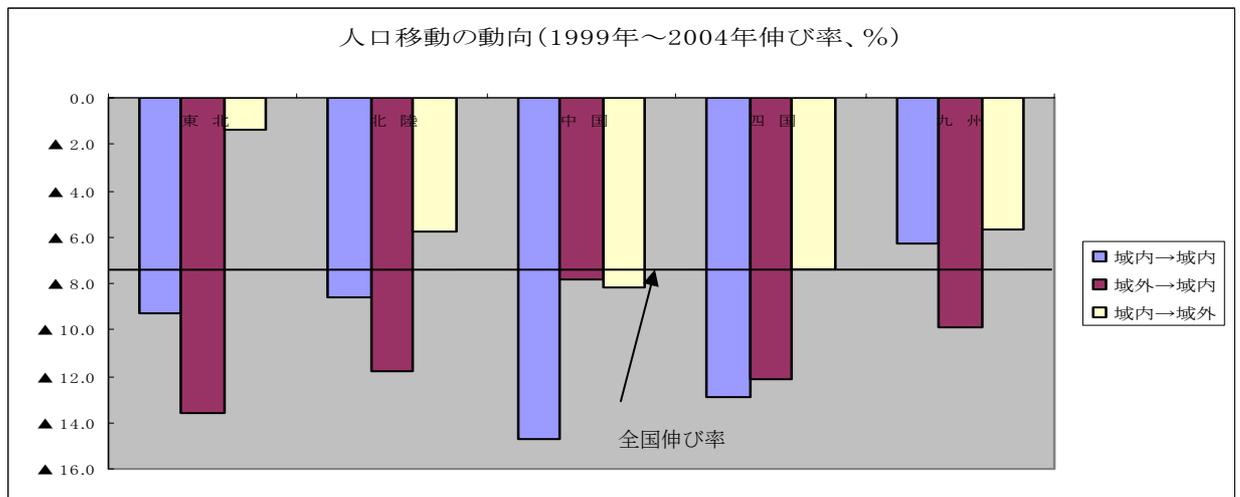
※全国平均 -7.3%  
※網掛け部分は全国平均以上

東北の人口移動の動向 (2004年)

単位: 千人

発	着	東北計							東北外計										全国計		
		青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	新潟	北海道	茨城	栃木	群馬	東京	東京圏	富山	長野	その他				
東北計		69.5	7.8	10.3	23.7	6.6	7.7	9.9	3.5	149.2	9.2	5.6	5.2	3.7	41.3	91.9	1.4	3.1	29.1	218.7	
	青森	9.3	-	2.4	3.9	1.4	0.5	0.8	0.3	19.7	2.6	0.6	0.5	0.3	5.1	11.6	0.1	0.3	3.8	29.0	
	岩手	11.2	2.3	-	5.8	1.2	0.6	1.1	0.2	14.3	1.1	0.5	0.4	0.3	4.2	9.2	0.0	0.2	2.6	25.5	
	宮城	19.9	2.8	4.9	-	2.4	3.8	5.2	0.8	35.9	2.5	1.2	1.3	0.6	9.3	21.8	0.2	0.4	8.0	55.7	
	秋田	7.5	1.3	1.4	3.0	-	0.8	0.6	0.4	11.3	0.8	0.3	0.3	0.2	3.6	7.5	0.1	0.1	1.9	18.8	
	山形	8.4	0.5	0.6	4.3	0.8	-	1.4	0.8	11.8	0.6	0.4	0.5	0.2	3.5	7.7	0.1	0.3	2.1	20.2	
	福島	10.1	0.7	0.9	5.7	0.6	1.3	-	0.9	26.3	0.8	2.0	1.7	0.6	7.6	16.6	0.1	0.3	4.2	36.4	
	新潟	3.1	0.2	0.2	1.0	0.3	0.6	0.8	-	29.9	0.8	0.7	0.6	1.4	8.0	17.5	0.8	1.5	6.6	33.0	
東北外計		116.5	14.5	10.7	28.7	8.5	8.9	20.4	24.7												
	北海道	9.3	2.2	1.0	2.8	0.8	0.6	0.9	0.9												
	茨城	4.9	0.5	0.4	1.1	0.3	0.3	1.7	0.6												
	栃木	3.9	0.3	0.3	1.0	0.2	0.3	1.3	0.6												
	群馬	2.7	0.2	0.2	0.4	0.2	0.2	0.5	1.0												
	東京	28.3	3.3	2.8	6.1	2.5	2.4	5.2	5.9												
	東京圏	66.5	8.0	6.6	15.7	5.3	5.5	12.3	13.1												
	富山	1.3	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.7												
	長野	2.9	0.1	0.1	0.4	0.1	0.2	0.2	1.7												
	その他	25.0	3.0	2.1	7.1	1.7	1.8	3.4	5.8												
全国計		185.9	22.3	21.0	52.5	15.1	16.6	30.3	28.1												

※網掛け部分は千人以上



(備考)  
「住民基本台帳」(総務省)を基に、国土交通省地方計画課作成。

【図表23:東北の本所の所在地別民営事業所従業員数の動向】

東北の本所の所在地別民営事業所従業員数の動向 (2001年の対1991年伸び率)

単位:%

本所	従業者	東北計							東北外計									全国計		
		青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	新潟	北海道	茨城	栃木	群馬	東京	東京圏	富山	長野	その他			
東北計		31.2	30.0	39.6	24.2	48.4	31.1	60.6	26.0	4.9	124.8	10.0	79.7	44.0	▲6.0	▲0.5	▲2.0	45.8	17.9	7.9
	青森	24.4	—	17.1	42.3	8.7	▲5.6	▲55.1	19.9	2.9	78.6	▲48.4	9.3	▲73.3	▲8.7	▲0.0	15.7	248.5	4.3	7.4
	岩手	14.1	22.1	—	11.9	3.1	▲9.8	34.3	39.2	5.1	186.0	▲9.9	▲0.3	2.3	▲3.0	1.0	50.6	175.3	16.0	7.0
	宮城	62.0	26.5	57.3	—	31.5	64.8	100.1	▲3.0	13.5	137.0	26.1	395.2	156.3	1.4	7.1	▲5.7	99.3	13.9	16.6
	秋田	30.4	53.0	69.3	20.4	—	12.5	41.0	23.3	▲10.9	162.6	15.4	▲46.9	▲34.9	▲21.6	▲12.0	▲12.2	▲39.2	▲8.9	▲3.0
	山形	52.7	▲16.1	▲26.9	38.7	319.8	—	80.9	43.4	4.5	282.2	47.8	2.1	86.7	▲6.8	▲0.6	▲8.1	223.7	19.4	12.7
	福島	26.3	34.6	45.2	26.7	▲24.1	17.0	—	30.7	2.2	48.4	15.1	29.2	59.3	▲7.5	▲3.6	0.7	32.8	42.4	4.4
	新潟	9.8	▲57.1	47.9	9.9	100.0	24.8	▲5.4	—	3.3	160.7	▲35.0	105.7	36.1	▲8.7	▲3.6	▲2.6	32.4	25.9	3.6
東北外計		55.2	92.2	40.4	72.9	88.5	15.4	105.3	33.4											
	北海道	86.1	218.4	7.9	109.7	55.4	0.3	79.9	34.1											
	茨城	56.7	79.3	47.4	107.8	21.0	3.6	43.2	121.0											
	栃木	124.2	102.7	635.4	19.0	▲19.0	20.0	219.1	93.9											
	群馬	22.0	▲66.7	▲81.7	111.2	▲98.2	51.9	▲21.2	34.1											
	東京	25.2	▲30.5	10.0	57.3	68.2	25.0	94.5	▲0.6											
	東京圏	32.2	▲21.5	48.0	55.9	127.5	17.7	92.9	4.7											
	富山	72.4	#DIV/0!	56.3	238.1	#DIV/0!	▲11.8	▲6.2	60.1											
	長野	74.3	#DIV/0!	26.5	▲19.8	#DIV/0!	33.3	384.9	70.8											
	その他	66.9	591.9	15.2	97.4	110.8	11.3	152.2	53.0											
全国計		39.3	46.4	39.8	31.4	58.5	25.1	80.9	31.6											

※全国平均 7.1%  
※網掛け部分は全国平均以上

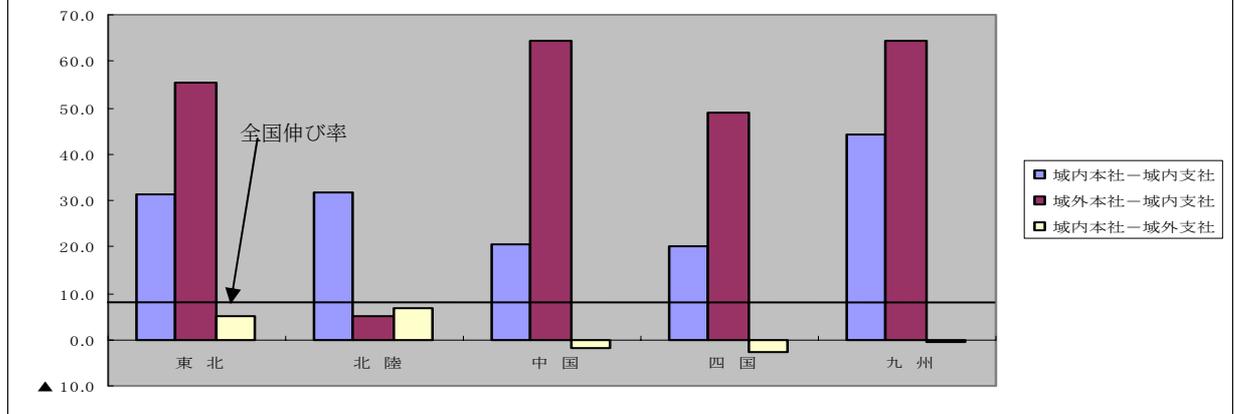
東北の本所の所在地別民営事業所従業員数 (2001年)

単位:千人

本所	従業者	東北計							東北外計									全国計		
		青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	新潟	北海道	茨城	栃木	群馬	東京	東京圏	富山	長野	その他			
東北計		129.5	9.9	13.3	66.2	5.1	11.9	15.5	7.7	799.6	15.6	7.0	16.4	6.8	502.2	613.8	4.3	9.3	126.4	929.2
	青森	17.5	—	4.6	10.0	1.6	0.5	0.3	0.5	55.2	3.1	0.3	0.7	0.1	32.5	40.1	0.1	0.4	10.4	72.7
	岩手	22.5	4.4	—	14.8	0.7	0.8	1.0	0.7	75.8	2.2	0.3	0.7	0.4	45.8	61.8	0.1	0.4	9.7	98.2
	宮城	23.5	1.9	4.9	—	0.9	5.8	8.7	1.3	235.3	5.8	1.2	7.6	1.9	152.7	175.2	0.5	0.6	42.5	258.8
	秋田	18.8	3.1	2.9	8.9	—	2.4	0.5	0.9	54.3	1.4	0.2	0.6	0.4	34.4	43.8	0.1	0.2	7.8	73.2
	山形	17.6	0.2	0.2	9.4	1.6	—	3.4	2.6	59.3	1.0	0.6	1.0	0.4	37.2	47.5	0.3	0.7	7.8	76.8
	福島	21.3	0.3	0.5	17.4	0.1	1.3	—	1.6	169.9	1.3	4.2	4.7	2.0	108.3	137.0	0.1	0.4	20.1	191.2
	新潟	8.4	0.0	0.1	5.6	0.2	1.1	1.4	—	149.9	0.8	0.1	1.1	1.7	91.4	108.3	3.0	6.6	28.1	158.3
東北外計		77.4	5.2	5.2	16.0	2.2	6.5	16.4	25.9											
	北海道	9.6	2.8	0.7	2.9	0.2	0.4	1.3	1.4											
	茨城	4.5	0.1	0.1	0.7	0.2	0.2	2.4	0.8											
	栃木	7.5	0.1	0.6	1.2	0.0	0.7	4.5	0.4											
	群馬	2.8	0.0	0.0	0.3	0.0	0.2	0.3	1.9											
	東京	16.3	0.8	1.0	3.6	0.9	2.1	3.0	4.9											
	東京圏	29.1	1.3	2.4	6.5	1.6	3.3	5.4	8.8											
	富山	1.9	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.1	1.4											
	長野	3.8	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.3	3.3											
	その他	18.1	0.9	1.3	3.9	0.1	1.6	2.2	8.0											
全国計		206.9	15.1	18.5	82.2	7.2	18.4	31.9	33.7											

※網掛け部分は千人以上

本所所在地別民間従業者数の動向(1991年~2001年伸び率、%)



(備考)  
「事業所・企業統計調査」(総務省)を基に、国土交通省地方計画課作成。

【図表24：東北ブロックにおける主な高速交通体系の状況】

高速自動車国道	1990年現在	2000年現在
東北自動車道	川口JCT～青森IC	川口JCT～青森IC
八戸自動車道	安代JCT～八戸IC	安代JCT～八戸IC
磐越自動車道	郡山JCT～磐梯熱海IC	いわきJCT～新潟中央JCT
山形自動車道	村田JCT～笹谷IC 山形北IC～寒河江IC	村田JCT～月山IC 湯殿山IC～酒田IC
秋田自動車道	—	北上JCT～秋田北IC
北陸自動車道	新潟西IC～米原JCT	新潟中央JCT～米原JCT
常磐自動車道	三郷JCT～いわき中央IC	三郷JCT～いわき四倉IC
上信越自動車道	—	藤岡JCT～上越JCT

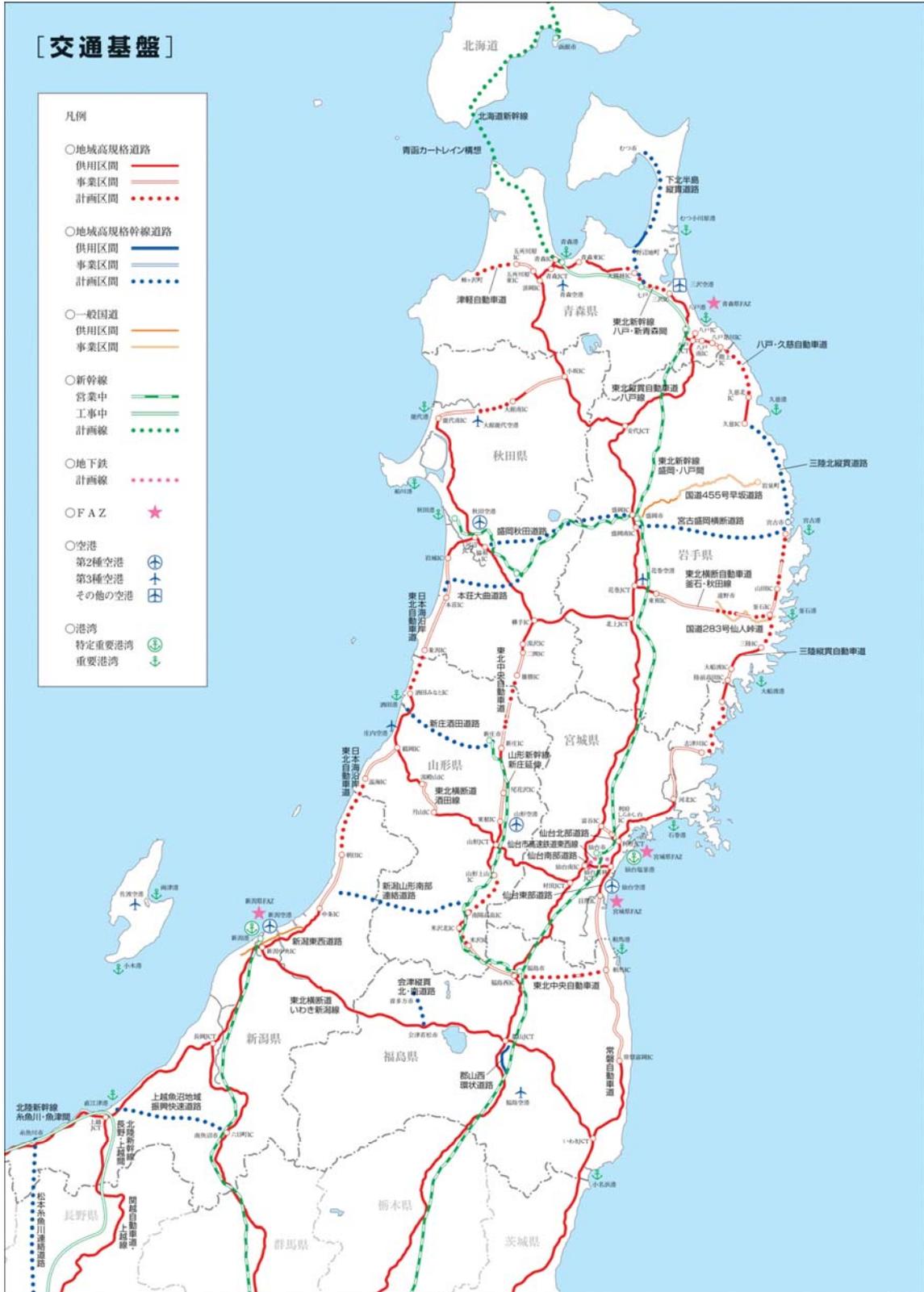
新幹線	1990年現在	2000年現在
東北新幹線	上野～盛岡	東京～盛岡
上越新幹線	上野～新潟	東京～新潟
秋田新幹線	—	盛岡～秋田
山形新幹線	—	福島～新庄

空港	1990年現在	2000年現在
青森空港	2,500m	2,500m
花巻空港	2,000m	2,000m
仙台空港	(A) : 1,200m	1,200m
	(B) : 2,000m	3,000m
大館能代空港	—	2,000m
秋田空港	2,500m	2,500m
庄内空港	—	2,000m
山形空港	2,000m	2,000m
福島空港	—	2,500m
新潟空港	(A) : 1,314m	1,314m
	(B) : 2,000m	2,500m
佐渡空港	890m	890m

(備考)

「年報－2003年－事業の概要と道路統計」(日本道路公団)、  
「会社要覧 2004」(JR東日本)、日本道路公団HP、国土交通省資料より  
\* 道路については、高速自動車国道のみを抜粋

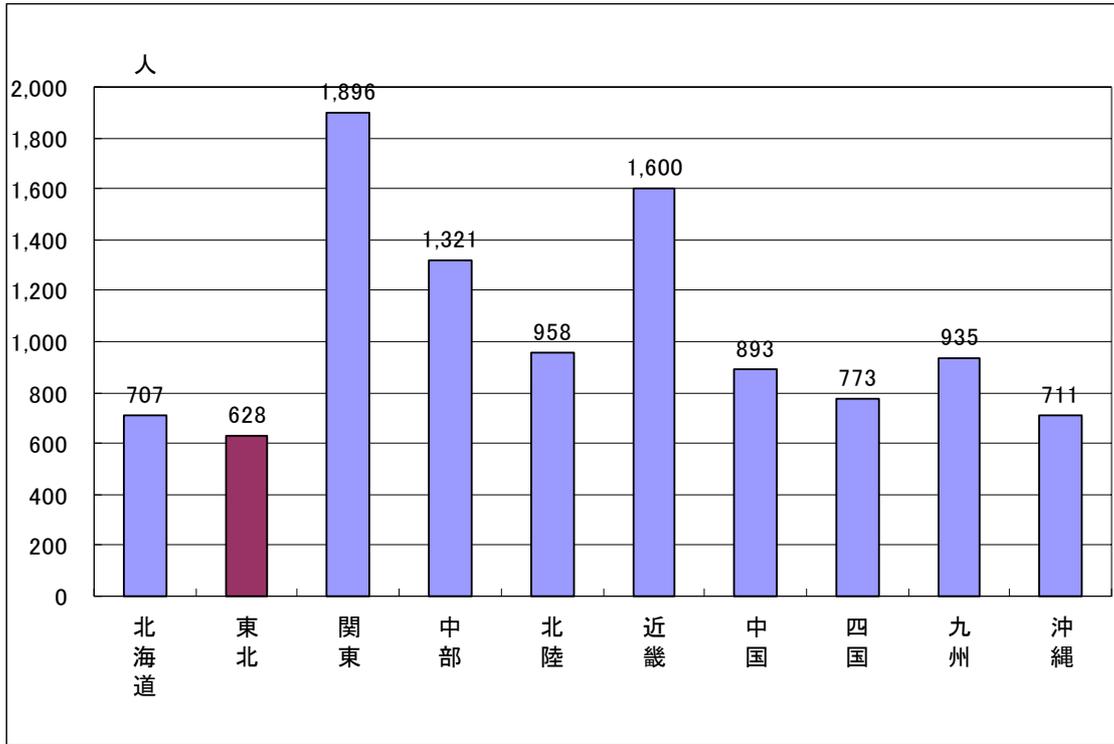
【図表25:東北ブロックにおける高速交通体系】



(備考)

「東北開発促進計画に係る進捗状況等調査」(2005年3月国土交通省国土計画局地方計画課)より

【図表26:人口1万人当たり出国日本人数(2000年)】

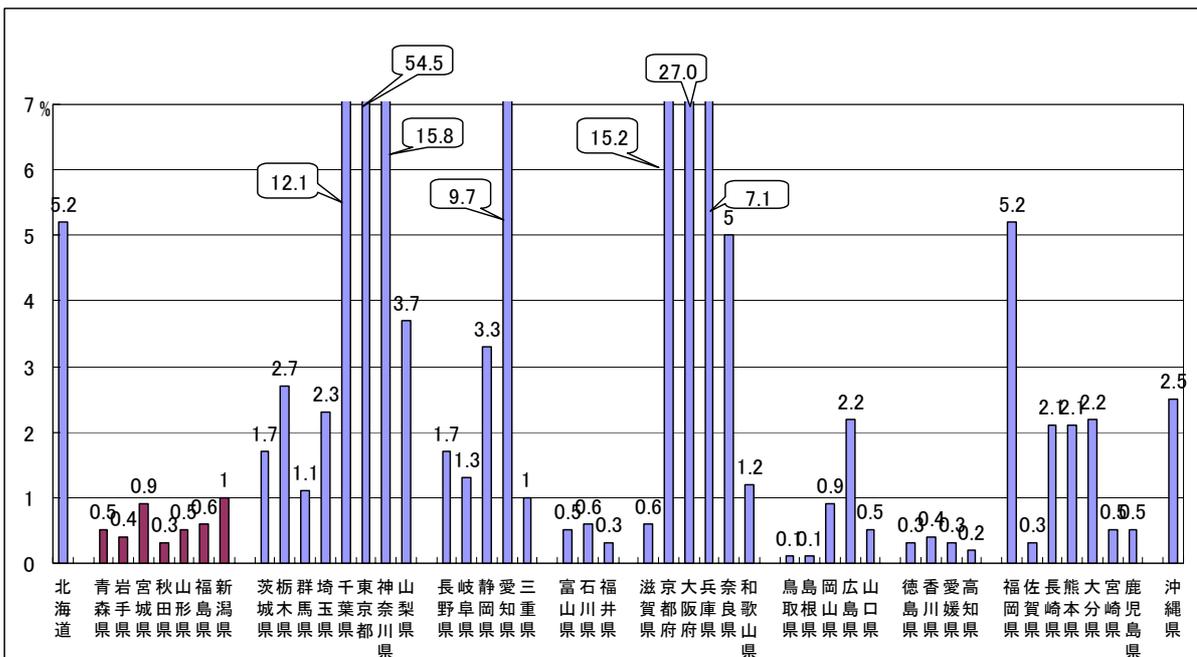


(備考)

出国日本人数については「出入国管理統計年報」より、人口については「国勢調査(2000年)」より

※中国、台湾、香港、韓国は、アジア計の内数

【図表27:訪日外国人訪問率】



出典:「訪日外国人旅行者調査2003-2004」結果より(独立行政法人国際観光振興機構(JNTO))

調査対象:日本旅行を終え、新千歳、成田、名古屋、関西、福岡、那覇の国際空港から出国する間の滞在期間が2日(1泊)以上、6ヶ月以内の外国人旅行者

調査時期:秋:2003年11月~12月、冬:2004年2月、(従来実施してきた夏の調査はSARSのため実施できなかった)

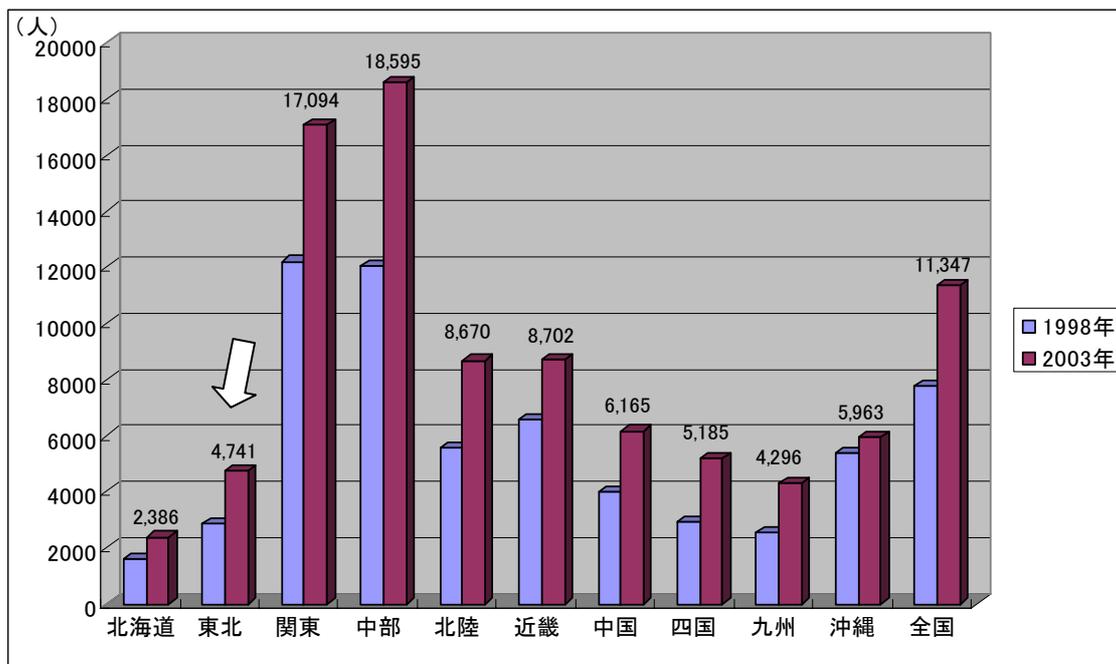
訪問率:「今回の旅行中に当該地を訪問した」と答えた回答者数÷全回答者数(n)×100

【図表28:東北発着の国際定期旅客航空路線】

空港名	行き先	便数
青森空港	ソウル	3便/週
	ハバロフスク	2便/週
秋田空港	ソウル	3便/週
仙台空港	北京/上海	3便/週
	北京/大連	2便/週
	長春	2便/週
	グアム	4便/週
	ソウル	7便/週
	台北	2便/週
福島空港	ソウル	5便/週
	上海	2便/週
新潟空港	グアム	2便/週
	ハルビン	4便/週
	ハバロフスク	2便/週
	上海	3便/週
	ウラジオストク	3便/週
	ソウル	7便/週

資料 JTB時刻表2005年9月号より作成

【図表29:人口100万人当たり外国人登録者数(特別永住者を除く)】

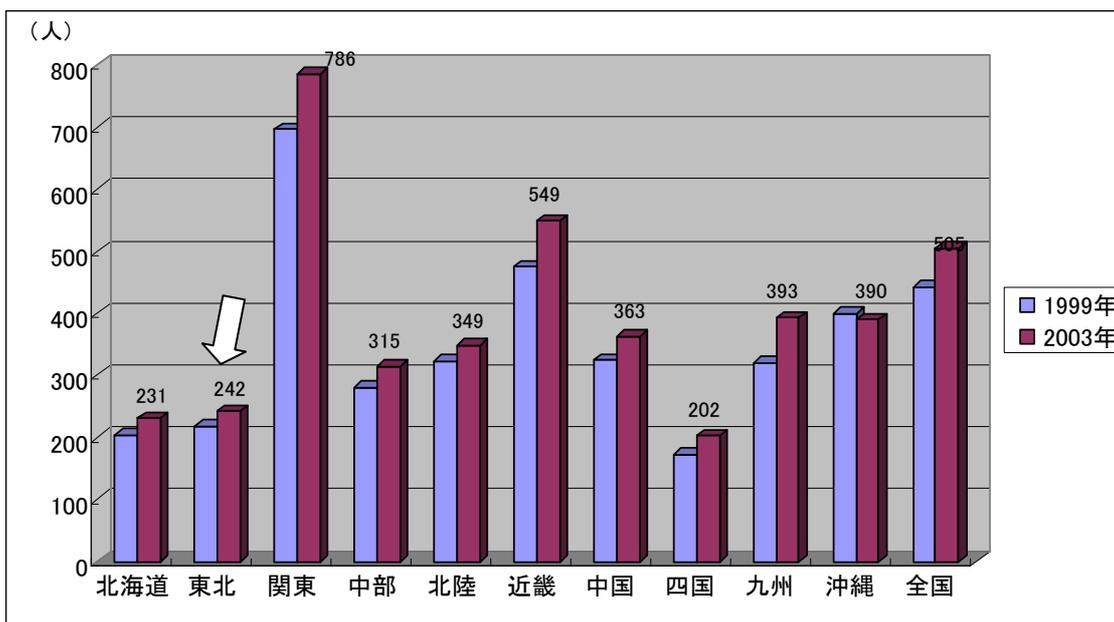


(備考)

法務省入国管理局「外国人登録者統計」より作成

※特別永住者とは、朝鮮半島や台湾の出身者で、戦後のサンフランシスコ平和条約で日本国籍を失った人とその子孫を指す。

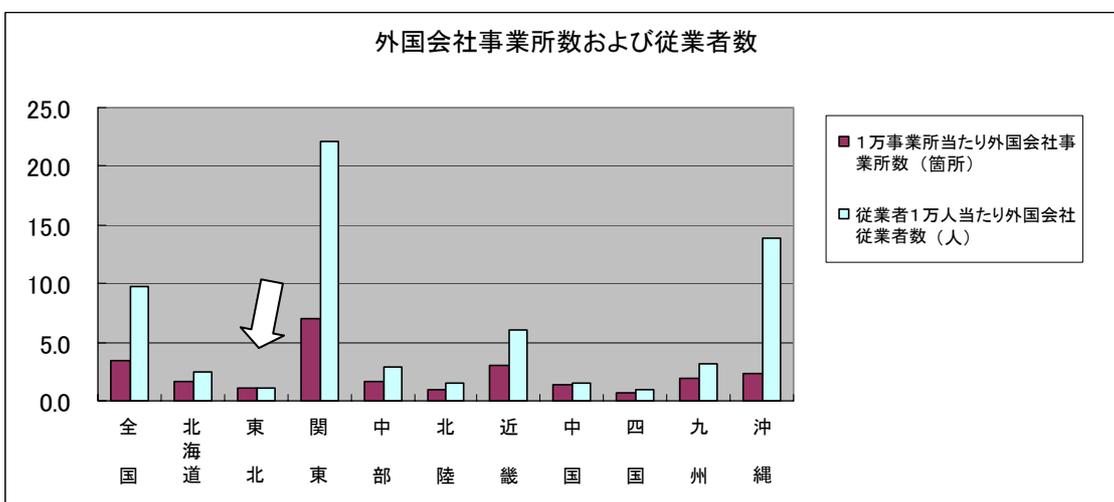
【図表30:人口 100 万人当たり外国人留学生数】



(備考)

「留学生の受入れの概況」(文部科学省、2004 年は(独)日本学生支援機構)より作成  
毎年5月1日現在の数値

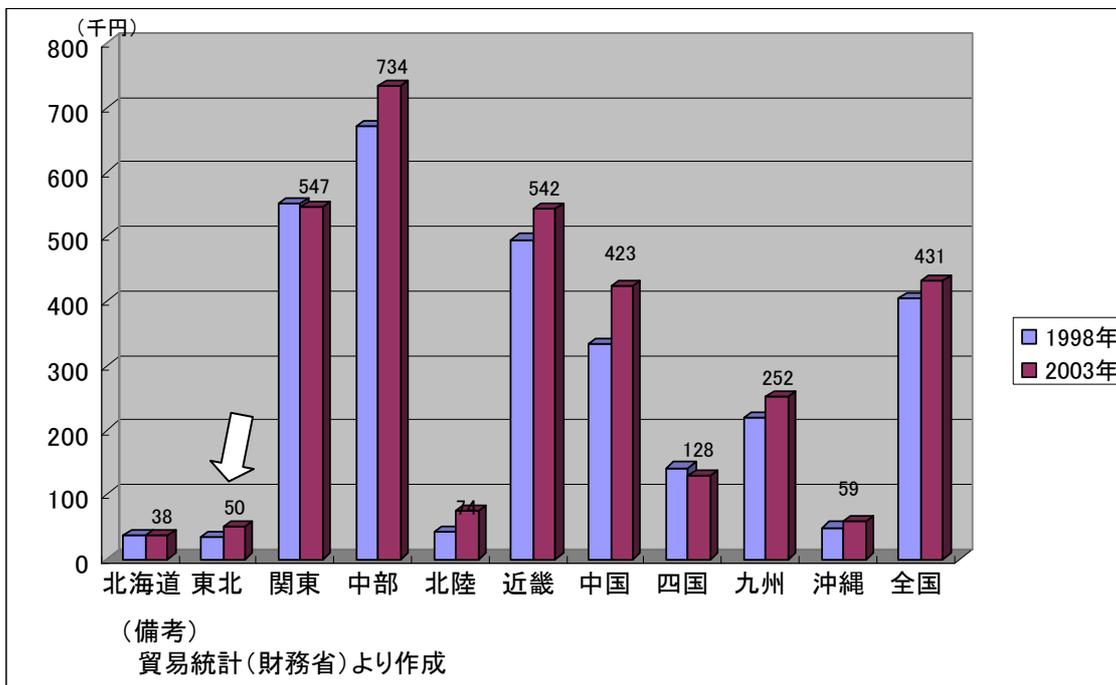
【図表31:外国会社事業所数および従業者数】



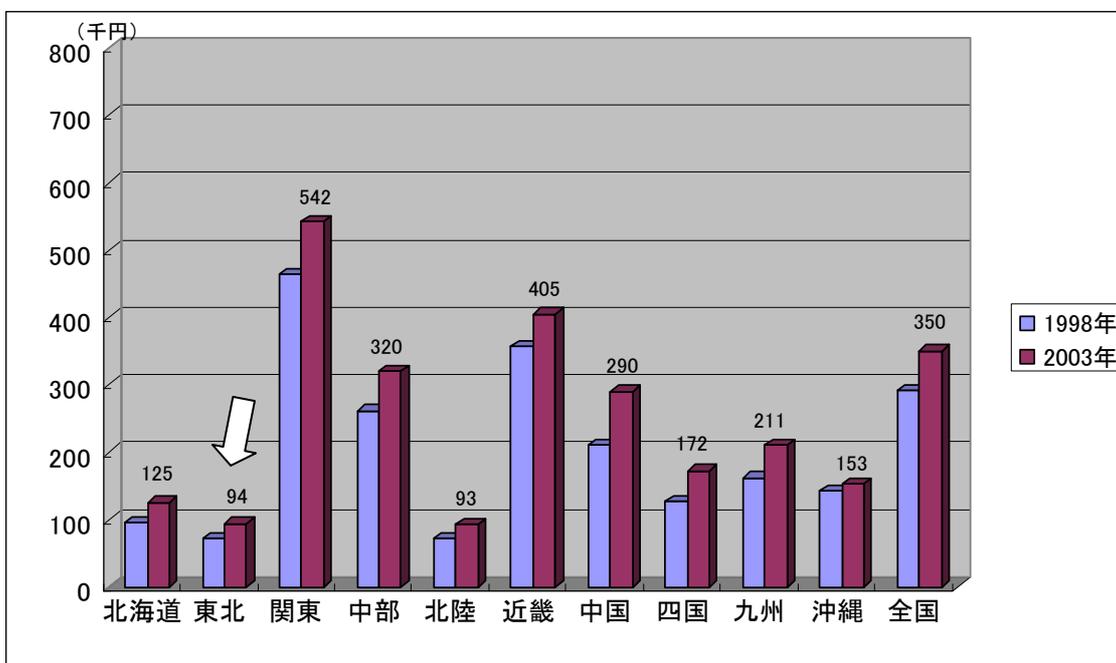
(備考)

事業所・企業統計(総務省)より

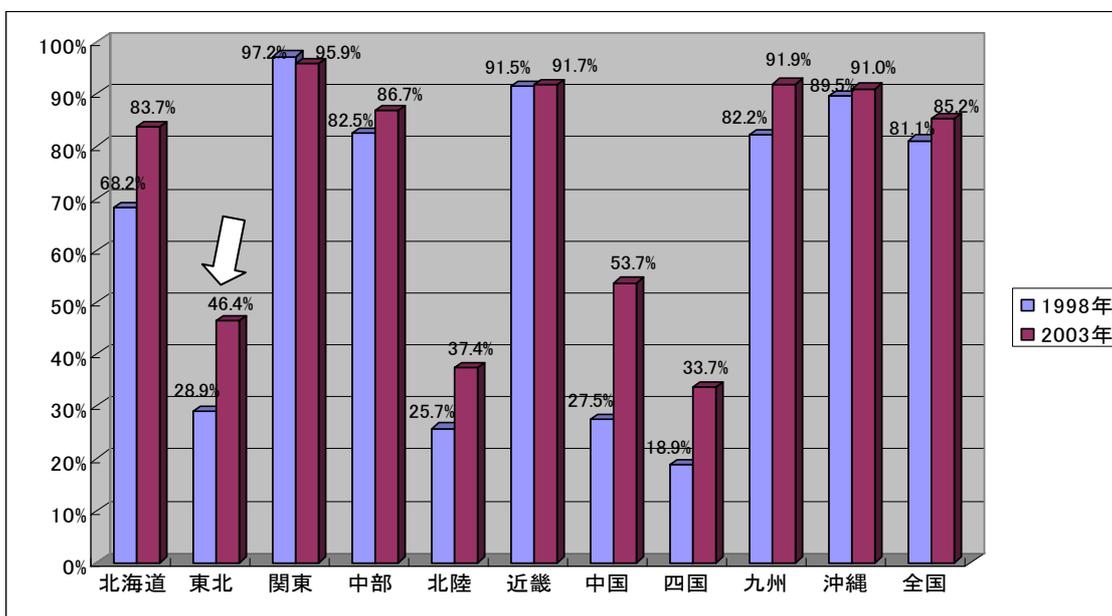
【図表32:輸出額の推移(人口当たり)】



【図表33:輸入額の推移(人口当たり)】



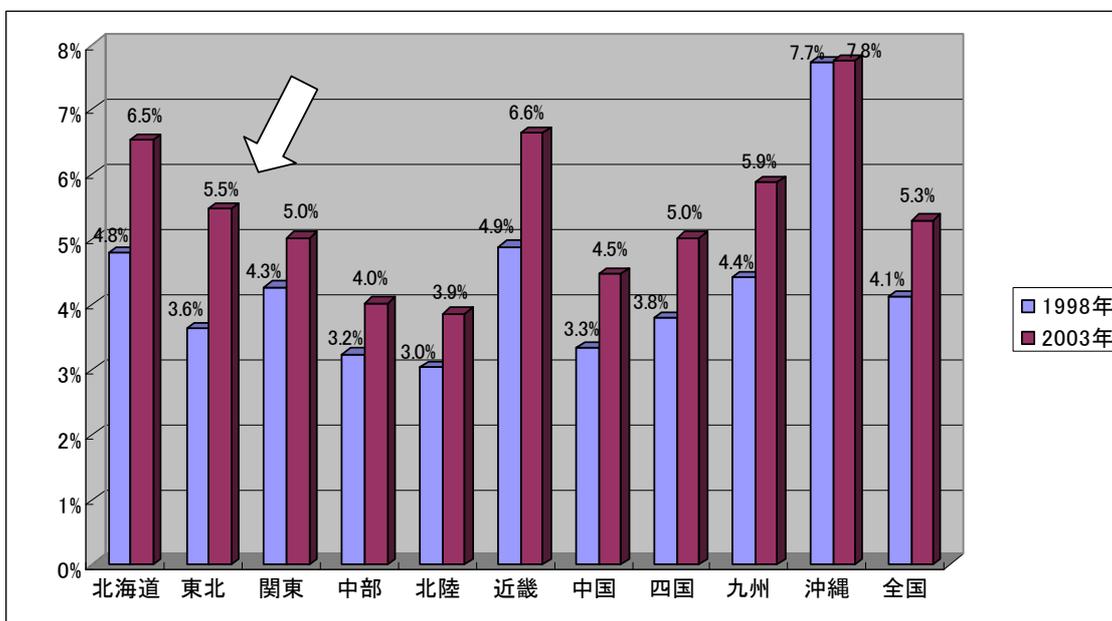
【図表34:全国輸出入コンテナの自地域港湾取扱率】



(備考)

国土交通省港湾局「全国輸出入コンテナ貨物流動調査報告書」より作成

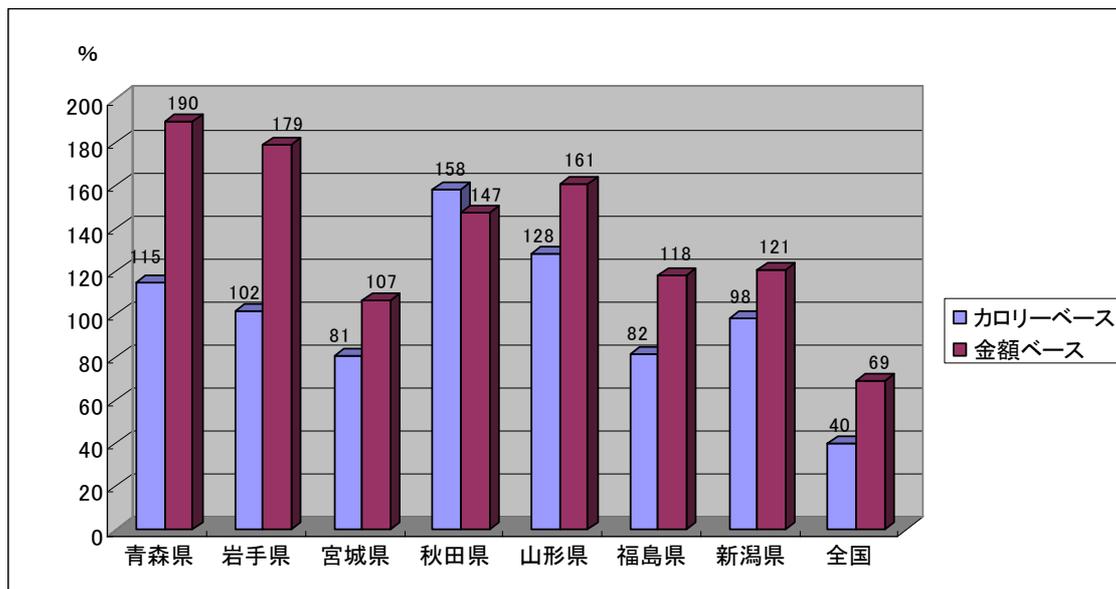
【図表35:ブロック別失業率】



(備考) 「労働力調査」より作成

※なお、この基となった都道府県別の労働力試算値については、都道府県別には標本抽出を行っておらず、標本規模も小さいことなどから、全国の結果に比べ精度が十分でなく注意を要する。

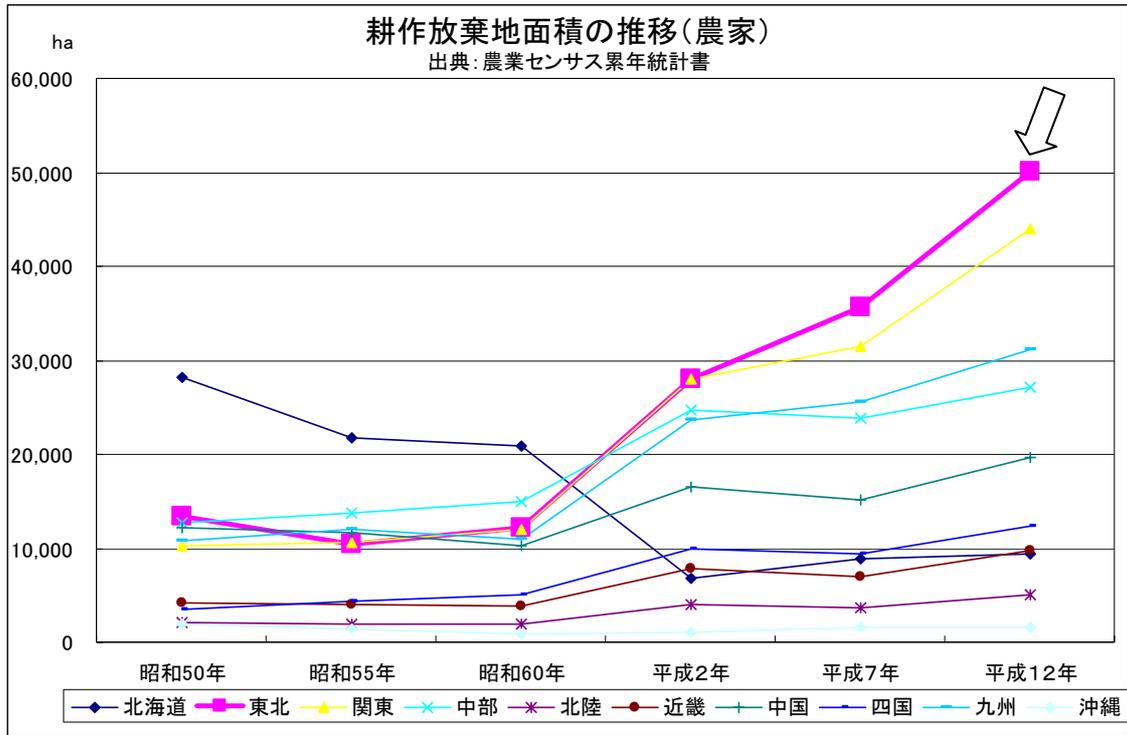
【図表36:2002 年度食料自給率】



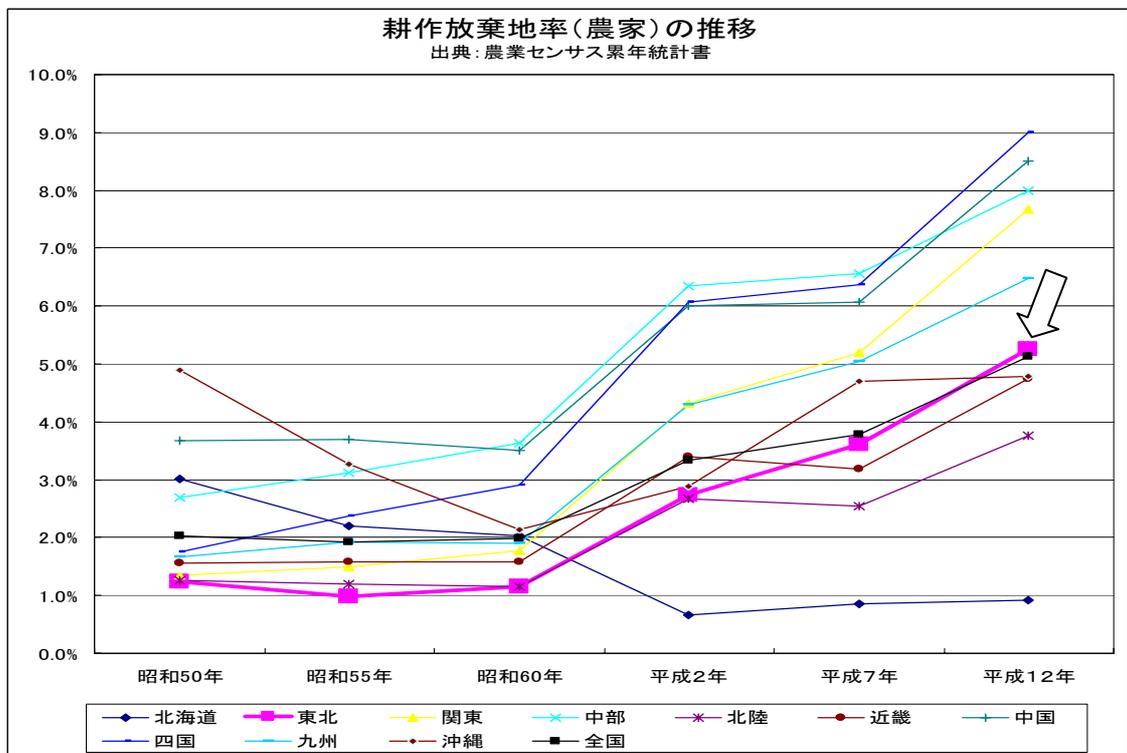
(備考)

「2003 年度食料自給率レポート」より

【図表37:耕作放棄面積の推移(農家)】



【図表38:耕作放棄率の推移(農家)】

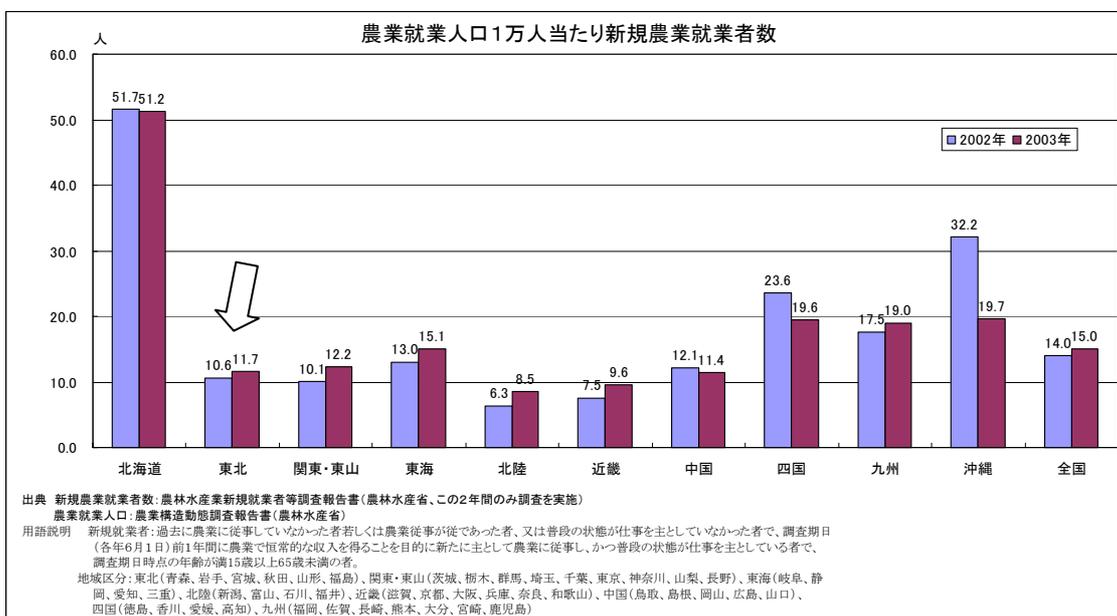


(備考)

※耕作放棄地: 以前耕作したことがあるが、調査日前1年以上作物を栽培せず、しかも、この数年の間に再び耕作するはっきりした意思のない土地。

※耕作放棄地率=耕作放棄地÷(耕作放棄地+経営耕地面積)

【図表39: 農業就業人口1万人当たり新規農業就業者数】

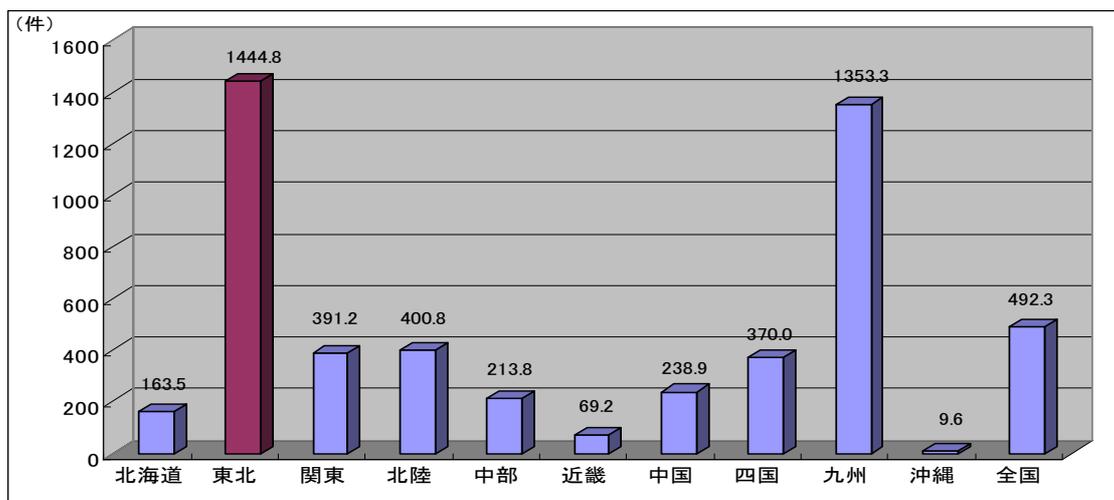


【図表40: 東北の食料品輸出品目と輸出先例】

県名	品名	輸出先
青森	りんご	台湾、中国(香港)、イギリス、シンガポール、アメリカ、タイ、その他
	干しなまこ	中国(香港)
	冷凍ホタテ	EU
	にんにく(計画中)	台湾
	ながいも	台湾、マレーシア、シンガポール、香港、タイ
	サケ、スケトウダラ、イカ、ホッケ	韓国、中国
岩手	清酒(桃川)	アメリカ
	りんどう(フラワーアレンジ用)	オランダ
	あわび	中国(香港)
	養殖ホヤ	韓国
宮城	りんご	台湾
	清酒(南部美人)	アメリカ、イギリス、UAE、韓国
	養殖ホヤ	韓国
秋田	ふかひれ	中国(香港)
	霜降り豚	中国(香港)
	干し柿	アメリカ(ホノルル)
山形	ハタハタのいし(計画中)	
	秋田杉(計画中)	中国
	さくらんぼ	中国(香港)
	西洋なし	台湾
	りんご	タヒチ、台湾
	清酒(出羽桜酒造)	アメリカ、ニュージーランド、UAE
福島	清酒(山形県酒造組合)	台湾
	和食用食材(海苔等)	アメリカ
	ジャム、ドレッシング	中国、韓国、アメリカ
	薬用人参	中国(香港)、台湾、東南アジア
	清酒(奥の松酒造)	アメリカ、台湾、イギリス、フランス
新潟	清酒(大和川酒造)	イギリス、中国
	なし	台湾
	米菓、ビスケット	アメリカ
	まいたけ	アメリカ、中国(香港)、インドネシア
	なしの穂木	台湾
	雪割草	イギリス
	清酒(麒麟山酒造、尾畑酒造、美の川酒造)	中国
	清酒(尾畑酒造、北雪酒造)	アメリカ、フランス、ドイツ、イギリス、イタリア、オーストラリア
和菓子(団子、大福)	アメリカ、イギリス、韓国、台湾、中国(香港)、シンガポール	

(備考)  
 農林水産物等の輸出について(2005年4月農林水産省)より  
 平成16年度東北地方の国際戦略構築に関する基礎調査(国土交通省)より

【図表41:ブロック別エコファーマー認定件数(人口100万人当たり)】



(備考)

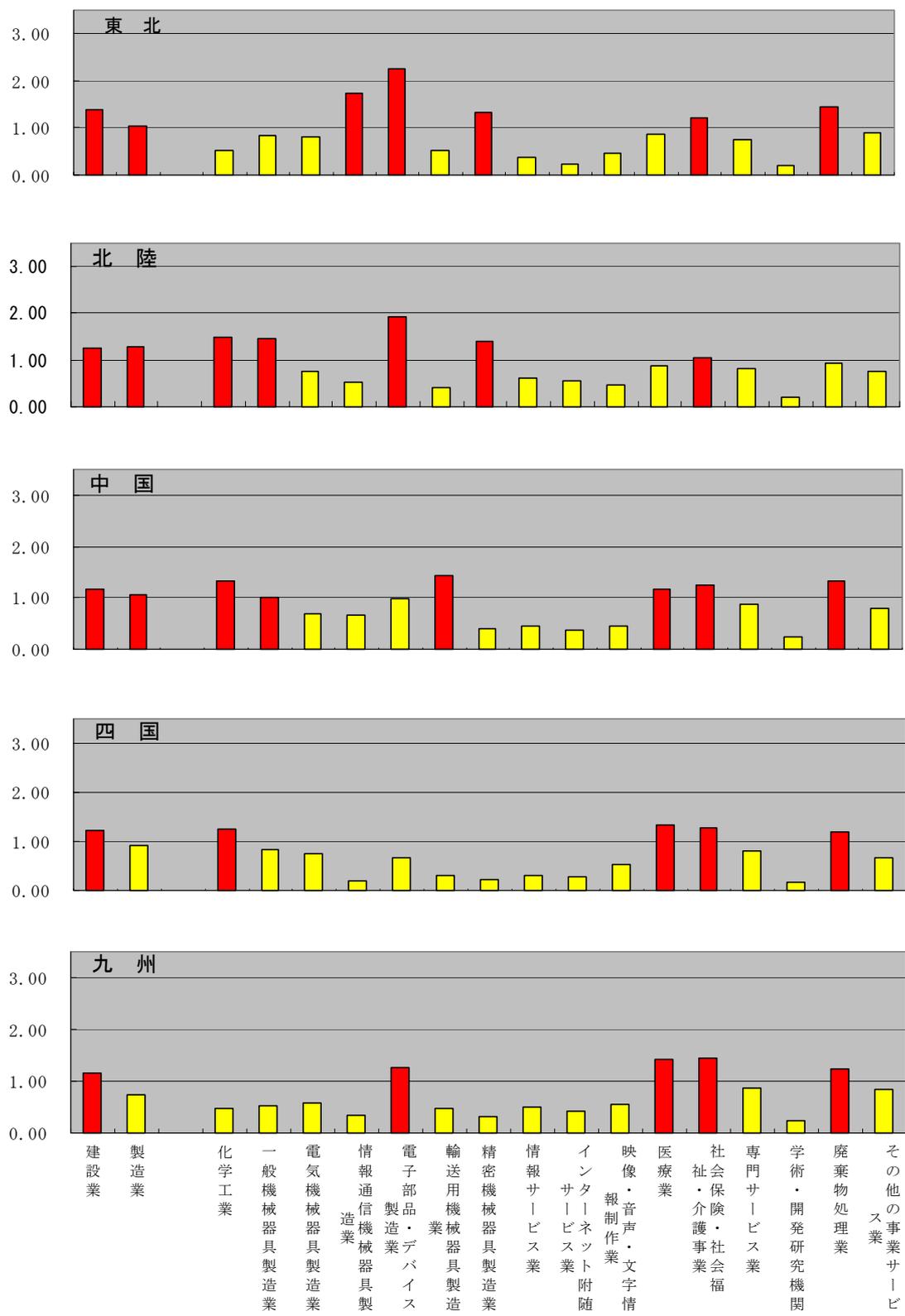
都道府県別エコファーマー認定状況(農林水産省環境保全型農業対策室)より作成

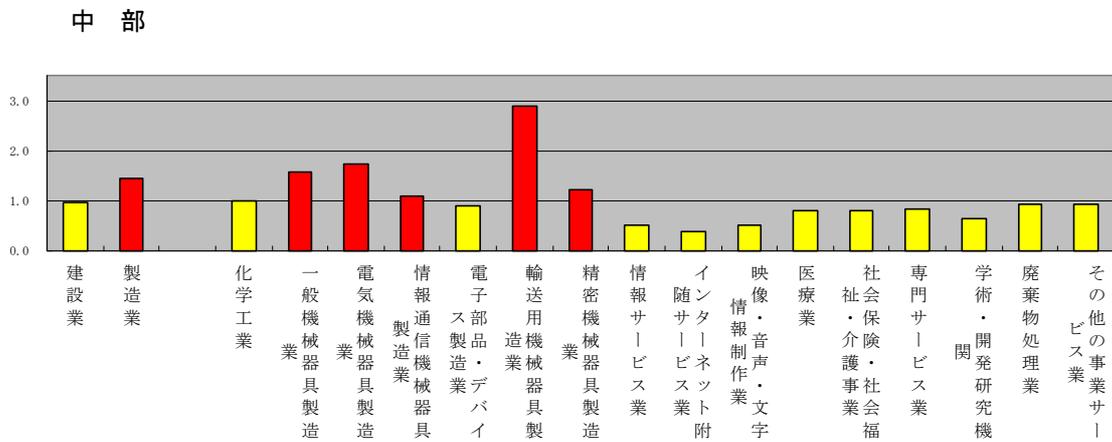
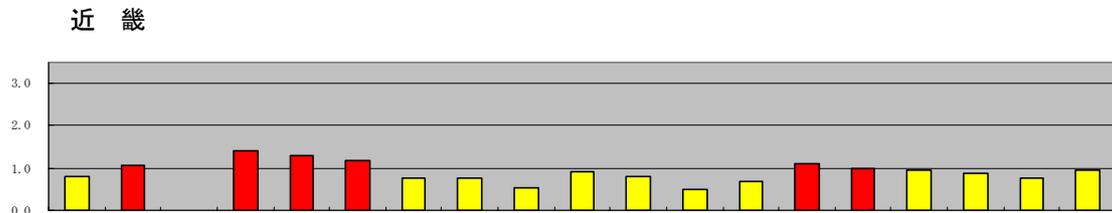
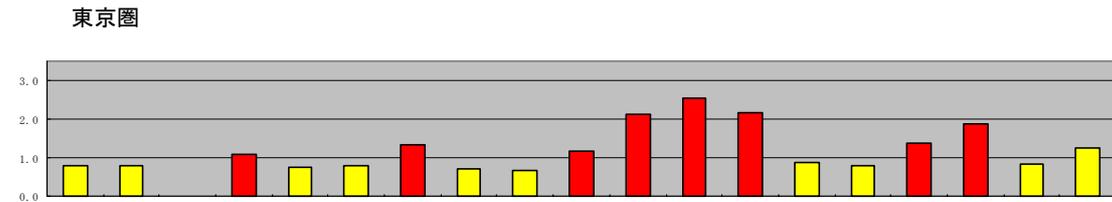
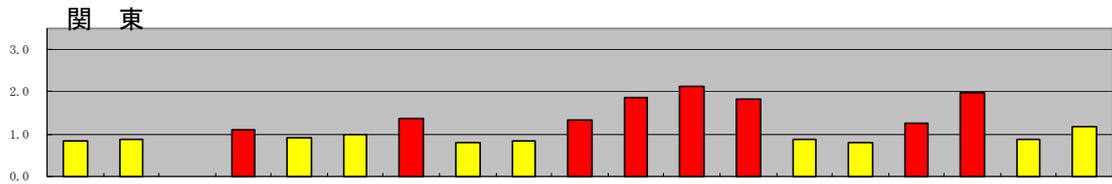
※1999年度より認定制度開始

※2004年9月末現在

※エコファーマー:「持続性の高い農業生産方式の導入に関する計画」を提出し、認定を受けた農業者

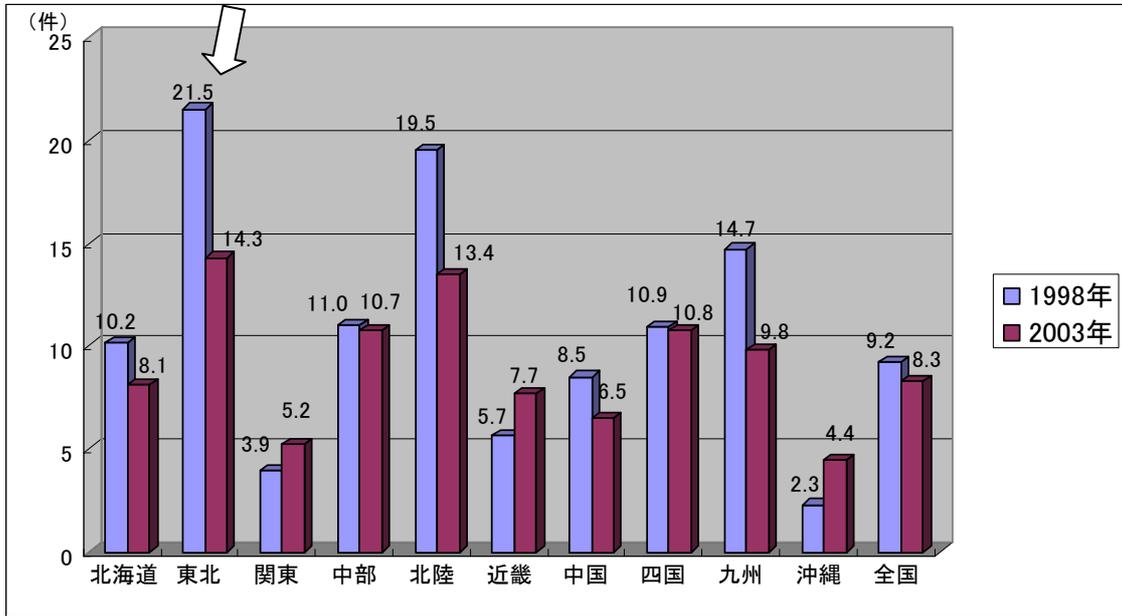
【図表42:従業者数からみた産業構造の特徴(2004年)】





(備考)  
「2004年度事業所・企業調査 産業(中分類)別従業者数」(総務省)より  
グラフは、産業別従業者数の「特化係数」(=各産業における各ブロックの全国シェア÷全産業における各ブロックの全国シェア)を表す。

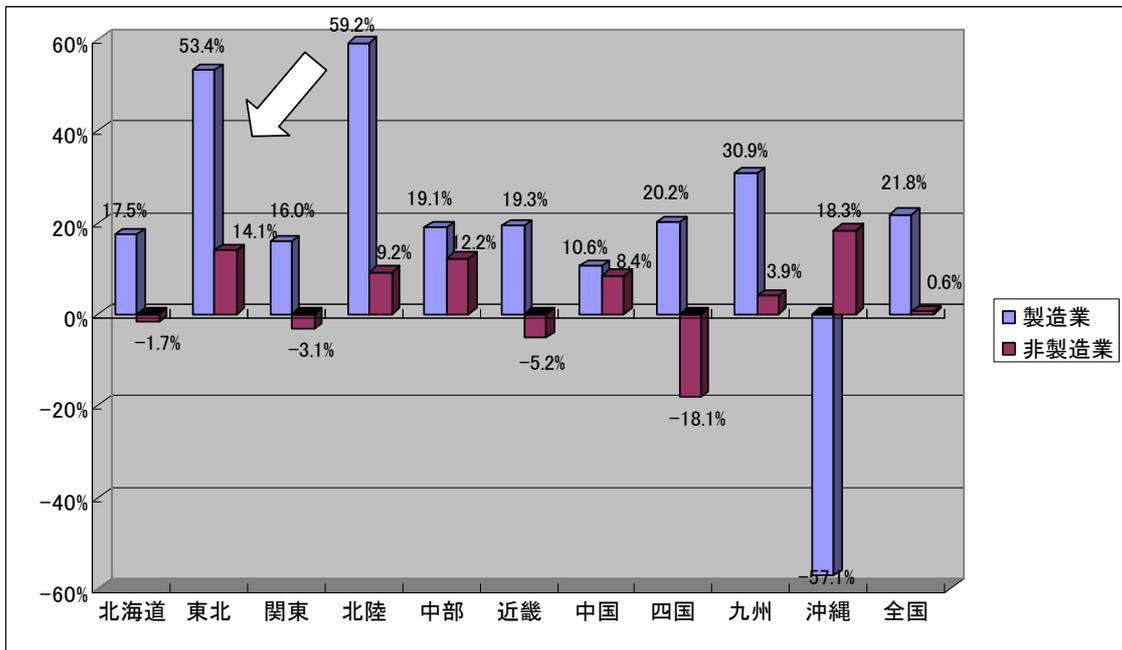
【図表43:ブロック別工場立地件数(人口 100 万人当たり)】



(備考)

工場立地動向調査(経済産業省)より作成

【図表44:地域別・業種別設備投資増減(2004 年度[計画]/2003 年度[実績])】

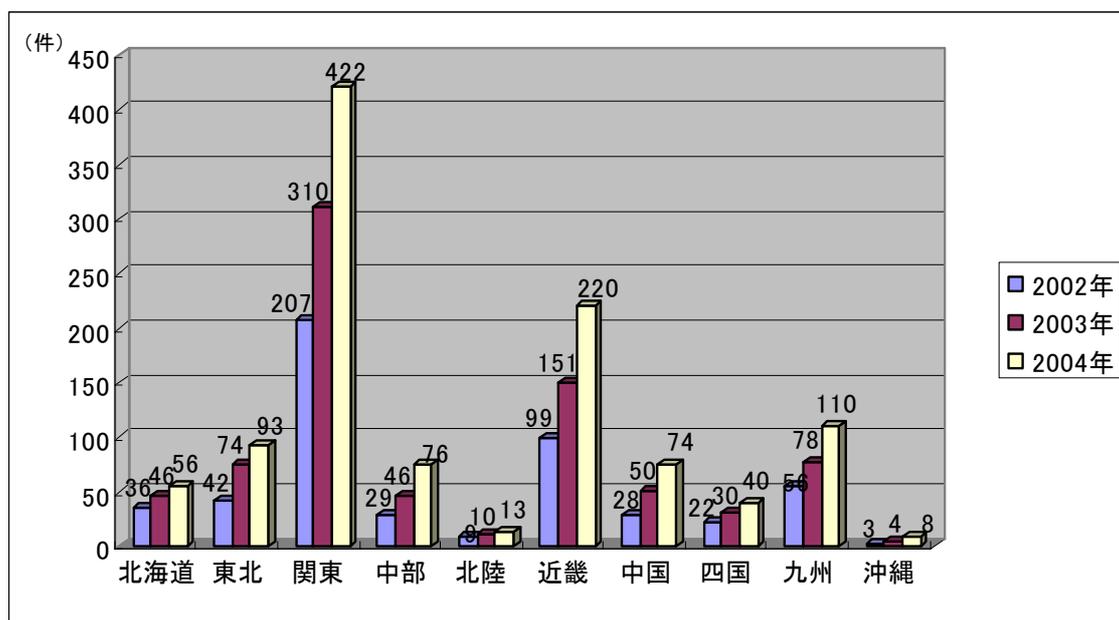


(備考)

2004 年度地域別設備投資計画調査(日本政策投資銀行)より作成

※2004 年 12 月発表

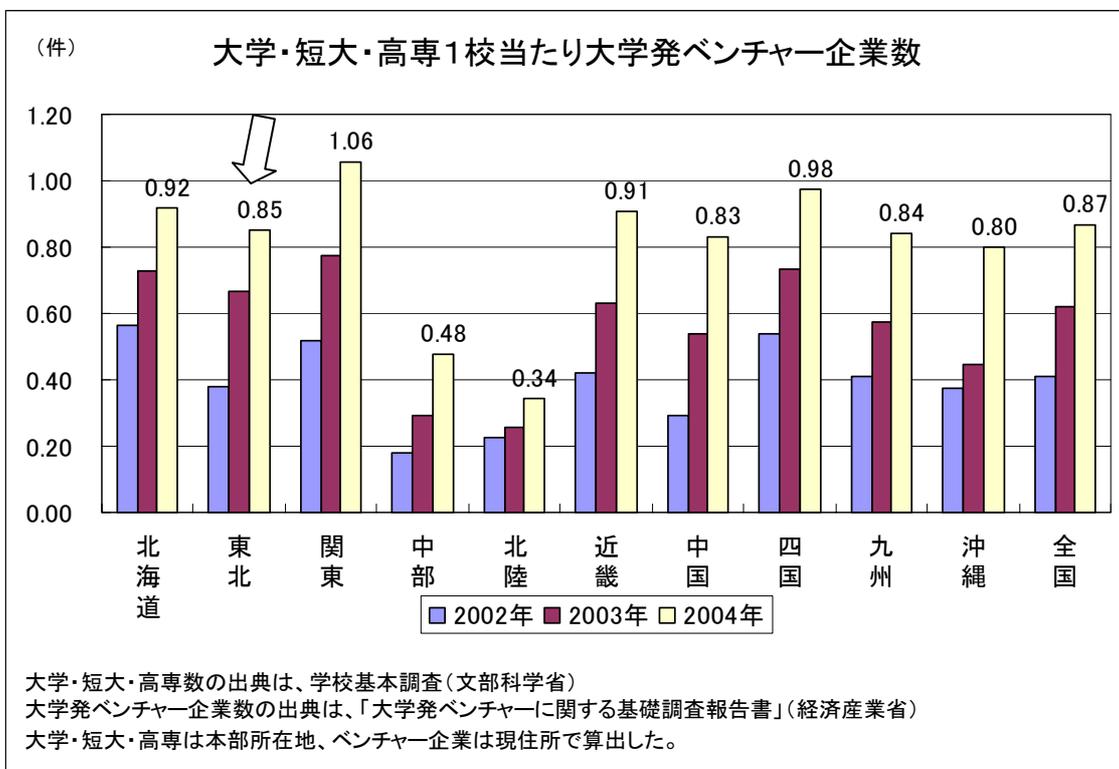
【図表45:ブロック別大学発ベンチャー企業数(累計)】



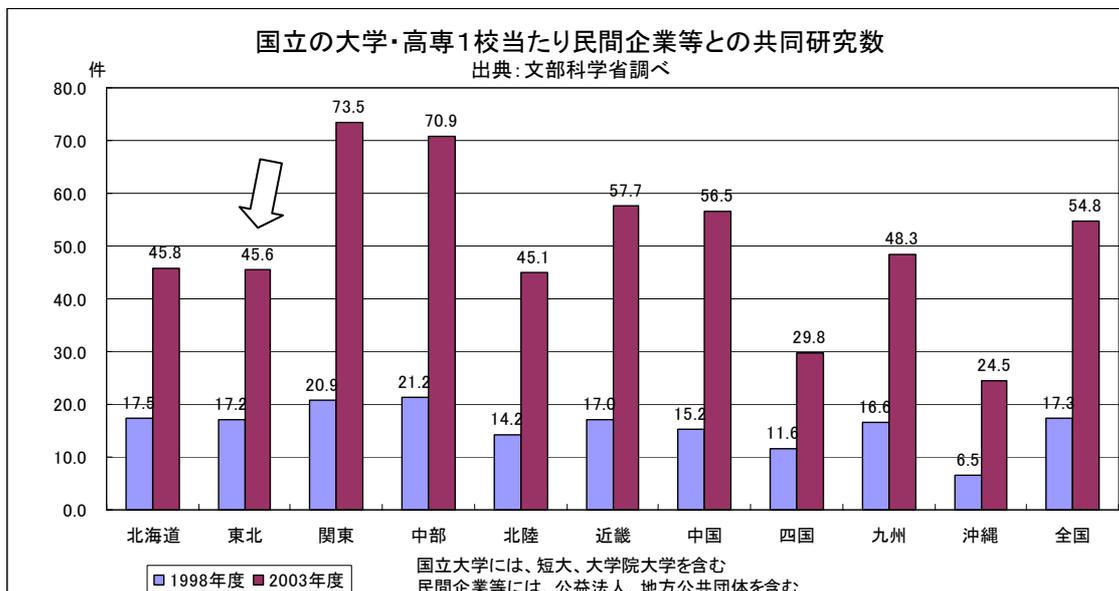
(備考)

「大学発ベンチャーに関する基礎調査報告書」(経済産業省)より

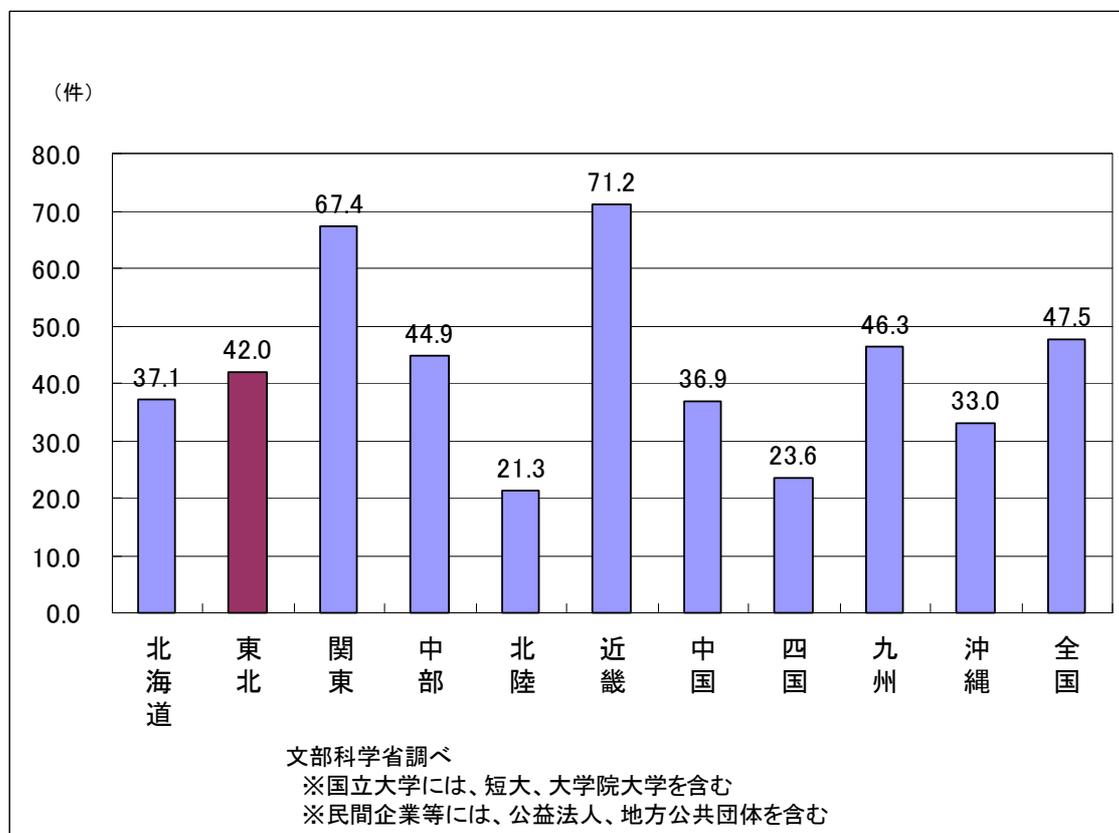
【図表46:大学・短大・高専1校当たり大学発ベンチャー企業数】



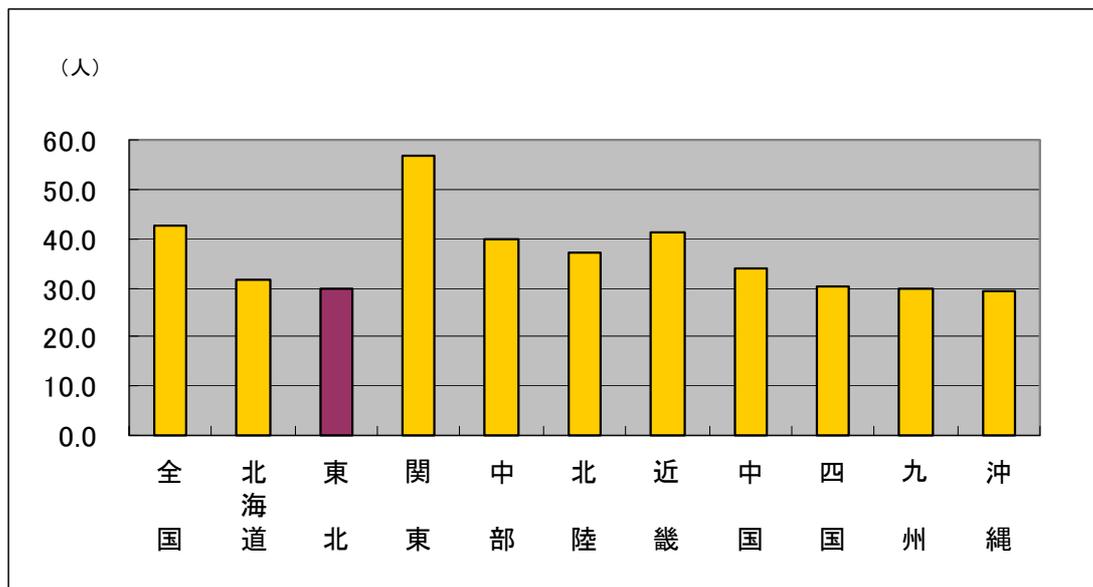
【図表47:国立の大学・高専1校当たり民間企業等との共同研究数】



【図表48:国立の大学・高専1校当たり民間企業からの受託研究数(2003年度)】

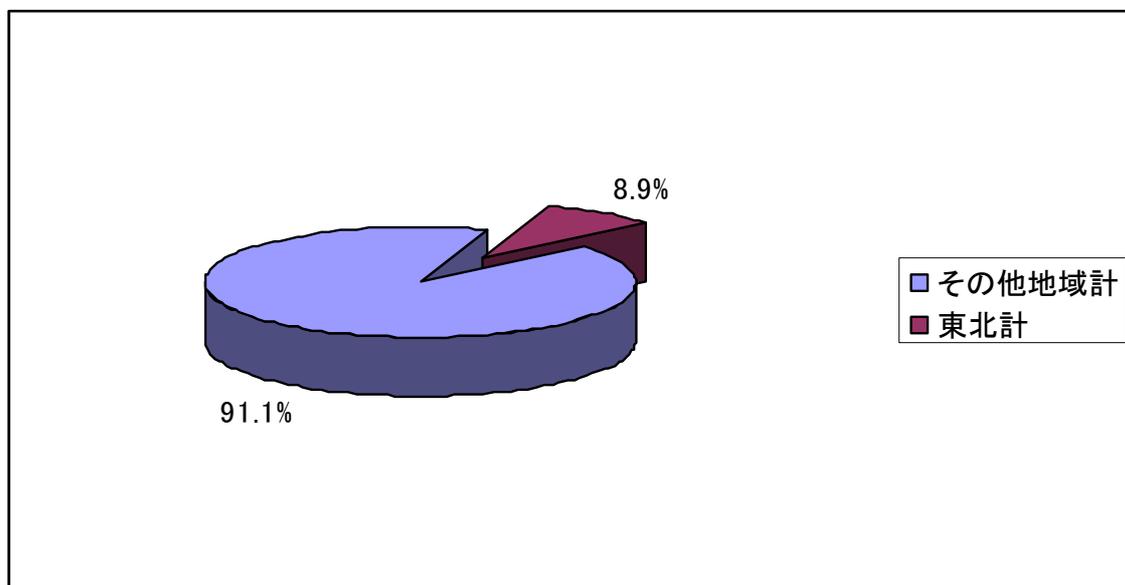


【図表49: 就業者 1,000 人当たり科学研究者・技術者(2000 年)】



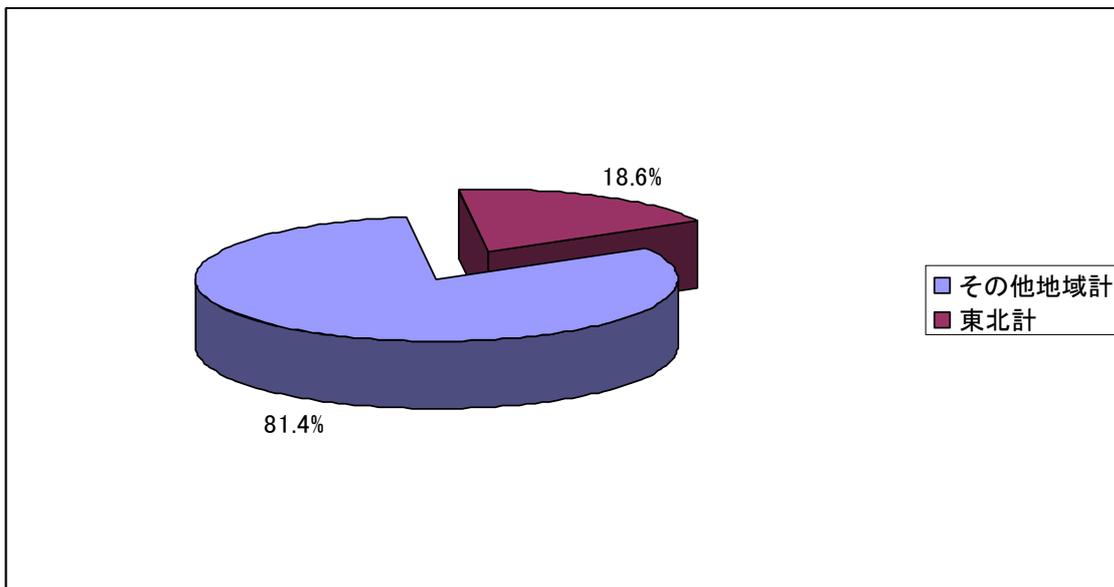
(備考)  
国勢調査(総務省)より

【図表50: 全国の使用電力量に占める東北のシェア】



(備考)  
「電気事業便覧 2004 年度版」(電気事業連合会)より  
\* 使用電力量は 10 電力会社分である。  
\* 使用電力量は、特定規模需要を含む。

【図表51:全国の発電量に占める東北のシェア】

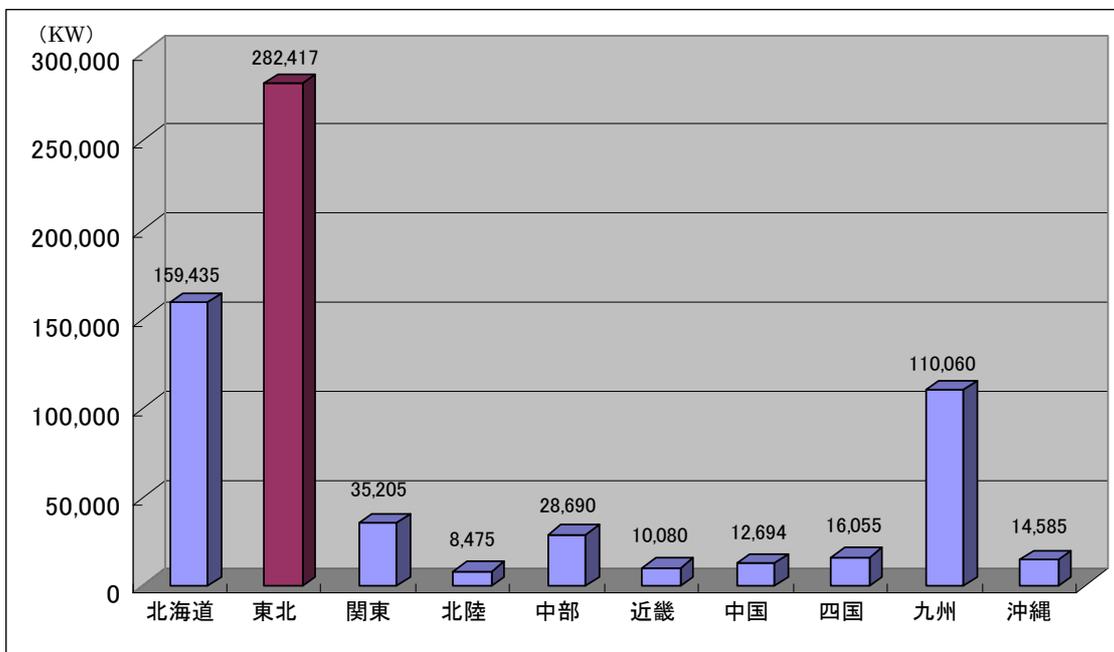


(備考)

「電気事業便覧 2004 年度版」(電気事業連合会)および東北経済産業局資料より

\* 特定電気事業者・特定規模電気事業者・自家用を除く

【図表52:ブロック別風力発電容量】

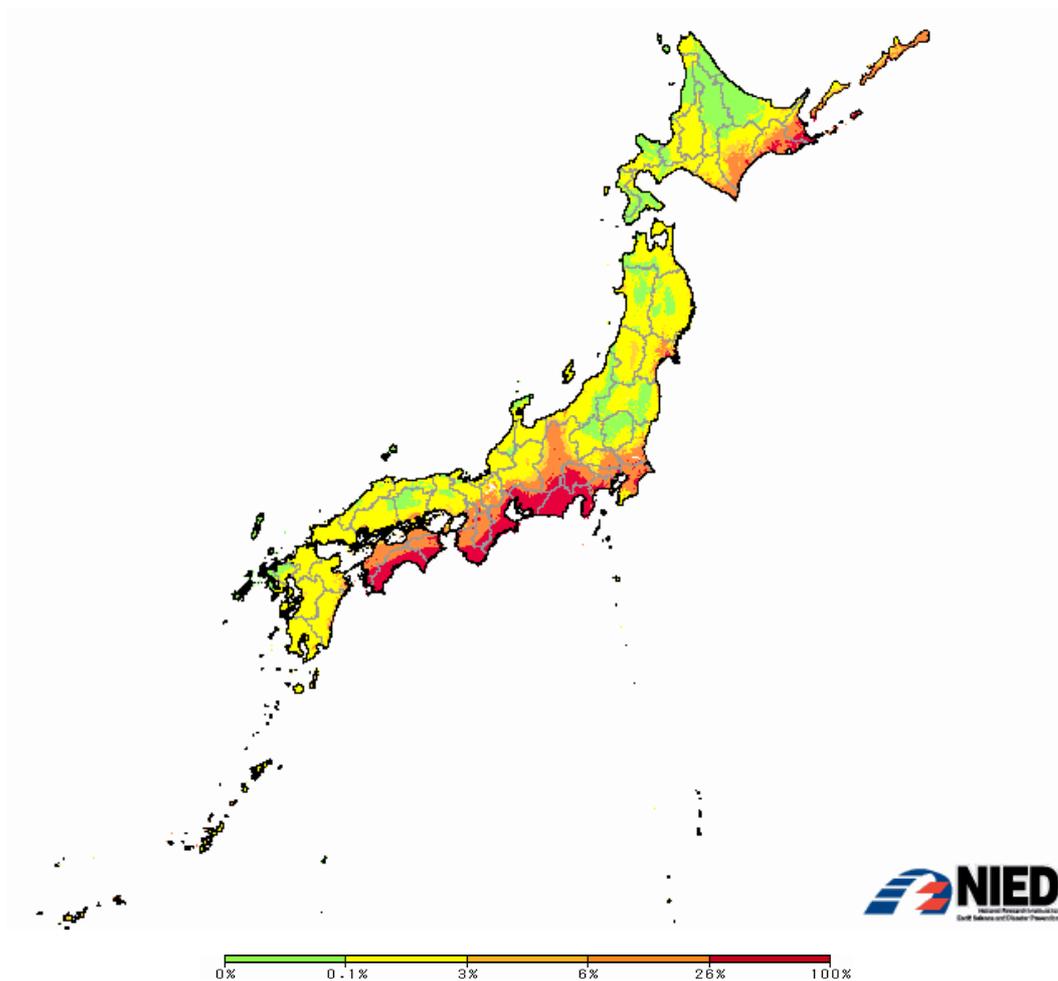


(備考)

NEDO技術開発機構WEBサイト(2004年3月末現在)より作成

<http://www.nedo.go.jp/index>html>

【図表53:今後30年以内に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率】



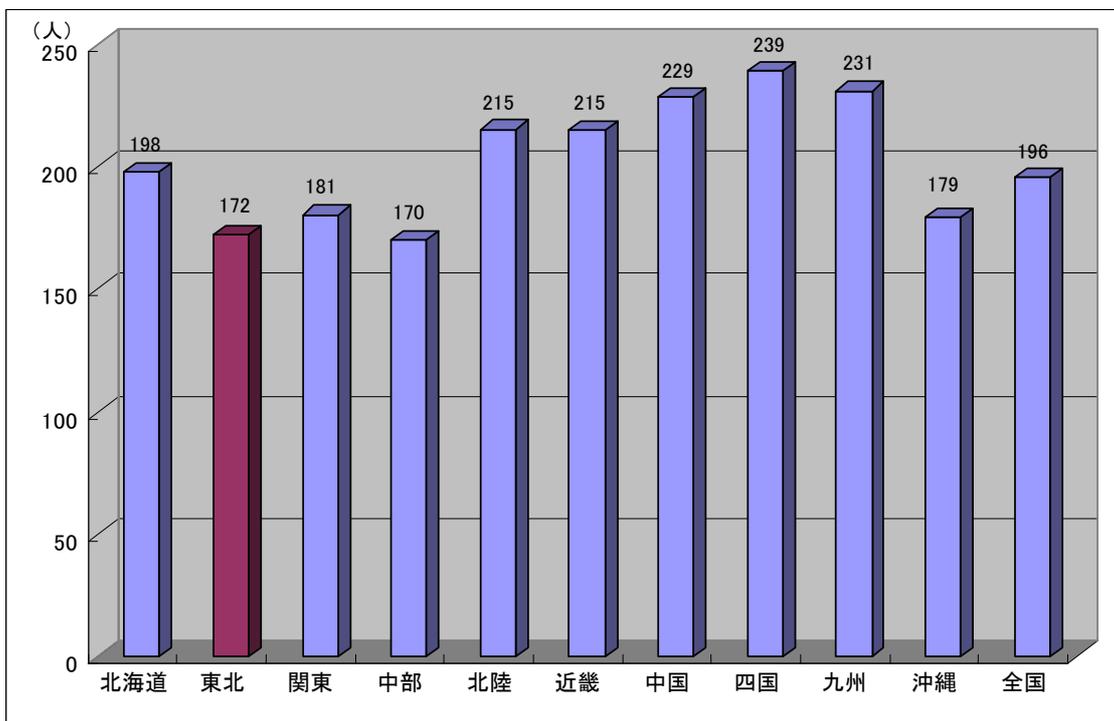
(備考)  
防災科学技術研究所 HP より

【図表54:海溝型地震の長期評価の概要(2005年1月1日算定値)】

領域または地震名	長期評価で予想した地震規模(マグニチュード)	地震発生確率		
		10年以内	30年以内	50年以内
南海	8.4前後	10%程度	50%程度	80%程度
東南海	8.1前後	10%～20%	60%程度	90%程度
三陸沖北部	7.1～7.6	60%程度	90%程度	—
宮城県沖	7.5前後	50%程度	99%	—
三陸沖南部	7.7前後	30%～40%	70%～80%	90%程度以上
茨城県沖	6.8程度	50%程度	90%程度	—
十勝沖・根室沖	7.1前後	40%程度	80%程度	90%程度
色丹島沖・択捉島沖	7.1程度	60%程度	90%程度	90%程度以上
安芸灘～伊予灘	6.7～7.4	10%程度	40%程度	50%程度
日向灘	7.1前後	30%～40%	70%～80%	80%～90%
与那国島周辺	7.8程度	10%程度	30%程度	40%程度
南関東	6.7～7.2程度	30%程度	70%程度	90%程度

(備考)  
地震調査研究本部HP『今までに公表した活断層及び海溝型地震の長期評価結果一覧』より抜粋

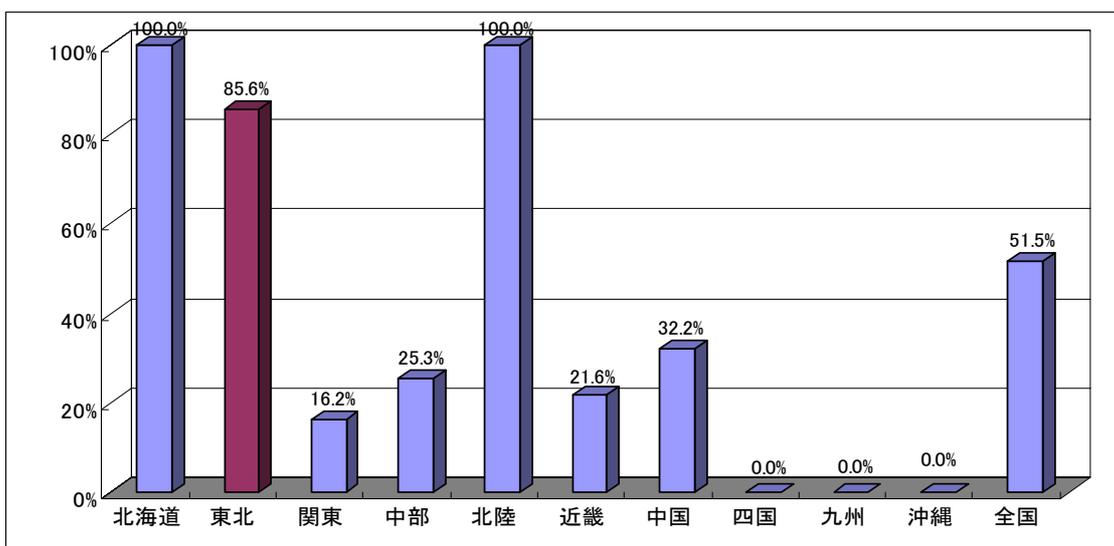
【図表55:人口 10 万人当たり医師数】



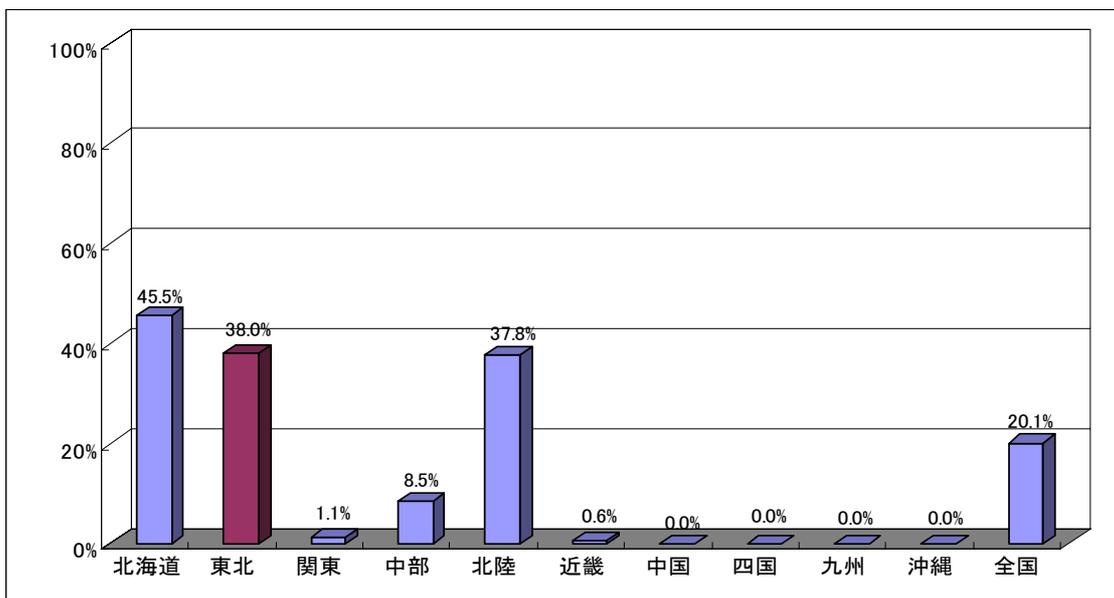
(備考)

医師・歯科医師・薬剤師調査(厚生労働省)[2002年12月現在]、  
推計人口(総務省)[2002年10月]より作成

【図表56:各地方面積に占める豪雪地帯面積の割合】



【図表57:各地方面積に占める特別豪雪地帯面積の割合】



(備考)

都市・地域整備局地方整備課資料及び2000年版全国市町村要覧より地方計画課作成  
豪雪地帯、特別豪雪地帯の面積

○一部が豪雪地帯・特別豪雪地帯指定の市村:国土庁「平成12年度豪雪地帯基礎調査」の値を使用

○境界未定の市町村:市町村自治研究会「2000年版全国市町村要覧」の値を使用

○上記以外の市町村:国土地理院「全国都道府県市町村面積調」(2001年4月1日時点)の値を使用

※豪雪地帯には以下の湖沼面積等は含めていない

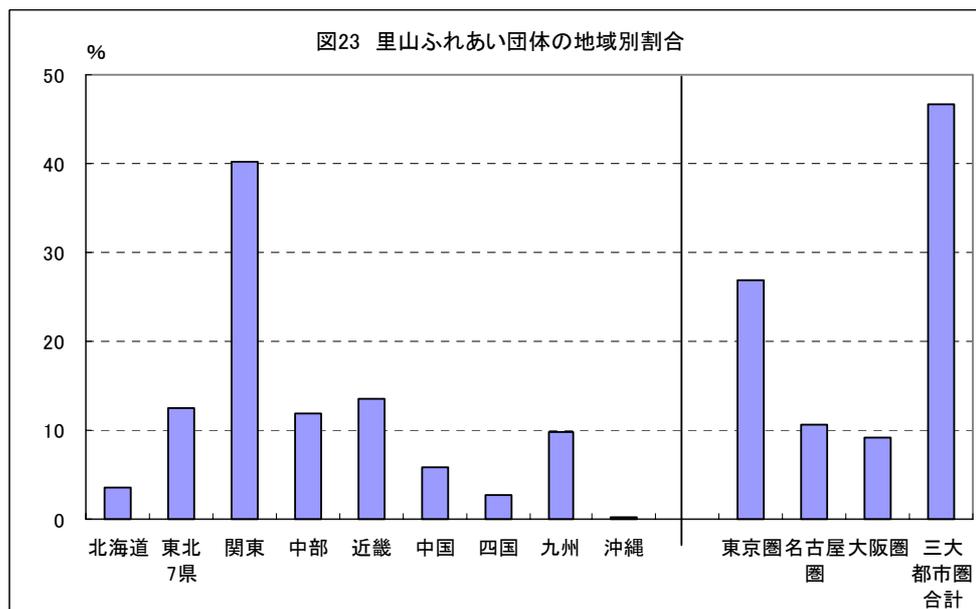
北方領土、風蓮湖(北海道)、十和田湖(青森・秋田)、八郎潟調整池の一部(秋田)、東郷池(鳥取)

※各地方の総面積

道県の全域が豪雪地帯:上記豪雪地帯の面積を使用

その他の都府県:平成12年版全国市町村要覧の値を使用

【図表58:里山ふれあい団体の地域別割合】



(備考) 環境省自然環境局自然環境計画課サイト「里山における保護・ふれあい活動リスト」より作成(2003年12月現在)。